



国際ロータリー第 2640 地区

2022-2023 年度のための  
**地区研修・協議会**

2022-2023 年度

ガバナー 森 本 芳 宣



# 目 次

地区研修・協議会プログラム	1	
部門別協議会一覧表	2	
2022-2023 年度 R I 会長紹介	3	
2022-2023 年度 R I 会長挨拶	4	
2022-2023 年度 ガバナー略歴	9	
2022-2023 年度 ガバナーエレクト略歴	10	
2022-2023 年度のための地区研修・協議会に際して		
2021-2022 年度 ガバナー 豊 岡 敬	11	
次年度のための地区研修・協議会の目的について		
次年度地区研修リーダー 中 野 均	12	
2022-2023 年度 ガバナーの基本方針 2022-2023 年度 ガバナー 森本 芳宣	13	
2022-2023 年度 ロータリー財団年次基金及び米山記念奨学会への寄付目標額（案）	15	
2022-2023 年度 地区資金分担金（案）	16	
国際ロータリー第 2640 地区 地区ビジョン	17	
ロータリーのビジョン声明	18	
ロータリーの中核的価値観	19	
2022-2023 年度 クラブ会長・幹事一覧	20	
2022-2023 年度 分区区分と担当ガバナー補佐	21	
2022-2023 年度 地区幹事別担当委員会	22	
2022-2023 年度 主要行事予定表	23	
2022-2023 年度 クラブ周年行事予定表	24	
2022-2023 年度 ガバナー公式訪問日程表	25	
2022-2023 年度 地区組織図	27	
2022-2023 年度 地区委員会組織表	28	
2022-2023 年度 収支予算書（案）	29	
三年度 収支予算書一覧表（案）	30	
ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表（案）	31	
地区予算検討資料	32	
（過年度分収支一覧表・ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表・2020-2021 年度末特別会計内訳）		
2022-2023 年度 ロータリー賞	35	
2022-2023 年度 意義ある奉仕賞（旧意義ある業績賞）	36	
2022-2023 年度 主要報告書ならびに送金先一覧	37	
部門別／委員会別協議会資料	38	
■ 会長部門	■ 幹事、IT、R L I 部門	■ 情報規定部門
■ 社会奉仕、職業奉仕 部門	■ (社会奉仕) 青少年関連部門	
■ 会員増強・維持、雑誌・公共イメージ 部門	■ 国際奉仕、ロータリー財団 部門	
■ 米山記念奨学部門		
その他委員会資料	66	
● 地区戦略計画委員会	● ロータリー学友委員会	● 危機管理委員会
● 緊急医療体制委員会	● オンツー・メルボルン委員会	
和歌山大学会場案内図	72	
2022-2023 年度 国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内		



国際ロータリー第 2640 地区  
2022-2023 年度のための  
**地区研修・協議会プログラム**



9：15 登録受付

—————〈全 体 協 議 会〉—————

(敬称略)

10：00	開 会	司会：次年度代表幹事 ガバナーエレクト	初田 隆生
	開会点鐘		森本 芳宣
	国歌・奉仕の理想 齊唱		
	ガバナー・パストガバナー・ガバナーノミニー・		
	次年度地区研修リーダー・次年度ガバナー補佐・		
	次年度地区幹事チーム・次年度地区委員長 紹介		
	開会挨拶	ガバナーエレクト	森本 芳宣
	ガバナー挨拶	ガバナーエレクト	森本 芳宣
	地区研修・協議会の目的について	ガバナー	豊岡 敬
10：35	国際協議会報告	次年度地区研修リーダー	中野 均
	・2022-2023 年度 RI テーマ「イマジン ロータリー」	ガバナーエレクト	森本 芳宣
	2022-2023 年度 ガバナー基本方針について	ガバナーエレクト	森本 芳宣
11：15	地区予算(案)について	ガバナーエレクト	森本 芳宣
11：30	次年度地区行事案内および連絡事項	次年度代表幹事	初田 隆生

—————〈昼 食(大学会館食堂)〉—————

12：45 ⇒ 部門別協議会会場に集合 【2ページ参照】

—————〈部 門 別 協 議 会〉—————

12：50	開 会
13：50	閉 会 ⇒ 全体協議会会場に集合

—————〈全 体 協 議 会〉—————

14：00	部門別協議会報告	各部門担当者
14：45	オンツー・メルボルンならびに地区大会のご案内	
	オンツー・メルボルン委員会委員長	東山 充
	次年度地区大会実行委員会委員長	有田 佳秀
14：55	講 評	次年度地区研修リーダー
15：05	謝辞ならびに閉会の言葉	ガバナーエレクト
	手に手つないで	
15：15	閉会点鐘	ガバナーエレクト
		森本 芳宣

## 部門別協議会一覧表

部 門	担 当	会 場
会 長	次年度研修リーダー (PDG) 中野 均 ガバナー 豊岡 敬 パストガバナー ガバナーエレクト ☆ 森本 芳宣 東 1 号館 ガバナーノミニー 谷 宗光 G-103 (1F) 次年度ガバナー補佐 玉井 洋司・松村 秀一・田原 久一 森本 和洋・北岡 満・北野 治義 丸山 孝明	
幹 事 I T R L I	次年度副代表幹事 (本年度代表幹事) 橋本 竜也 次年度代表幹事 ☆ 初田 隆生 東 1 号館 次年度 I T ・ ガバナー月信委員会委員長 中谷 新治 G-101 (1F) 次年度 R L I 委員会委員長 細川 幸三	
情報規定	次年度情報規定委員会委員長 ☆ 北岡 満 東 1 号館 規定審議会代表議員 (PDG) 岡本 浩 G-202 (2F)	
社会奉仕 職業奉仕	次年度地域社会奉仕委員会委員長 ☆ 上野山栄作 西 2 号館 次年度職業奉仕委員会委員長 中西 秀文 E-301 (3F)	
(社会奉仕) 青少年関連	次年度インタークト委員会委員長 ☆ 渡辺 隆一 次年度ローターアクト委員会委員長 小池 知明 西 2 号館 次年度青少年・ライラ委員会委員長 土屋 一博 E-201 (2F) 次年度青少年交換委員会副委員長 水崎 哲男	
会員増強・維持 雑誌・公共イメージ	次年度会員増強・維持/ 女性活躍・推進委員会委員長 ☆ 山下 茂男 西 2 号館 次年度雑誌・公共イメージ委員会委員長 河合 真吾 E-302 (3F)	
国際奉仕 ロータリー財団	次年度国際奉仕委員会委員長 ☆ 林 正 次年度財団補助金小委員会委員長 林 俊行 東 1 号館 および小委員会委員長	G-102 (1F)
米山記念奨学	次年度米山記念奨学委員会委員長 ☆ 玉井 洋司 および小委員会委員長 東 1 号館 米山記念奨学会評議員 (PDG) 成川 守彦 G-203 (2F) 米山記念奨学会理事 (PDG) 村上 有司	

(注) ☆印は責任者を示します。

(注) 幹事は担当する委員会と共に部門別協議会の運営を行います。

(注) 責任者のもとで部門別協議会に講師を設けることがあります。

## 2022-2023年度 R I 会長紹介



### ジェニファー E. ジョーンズ

2021-22 年度会長エレクト  
Windsor-Roseland ロータリークラブ所属  
カナダ（オンタリオ州）

ウィンザーにある Media Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンサー大学の理事長、  
ウィンサー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA  
Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学  
Pecemaker of the Year Award を受賞しました。また、法学の博士号 (LL. D.) を有しています。

1997 年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、  
地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブ  
ラント活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億  
5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウンキャ  
ンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020 年には、新型コロナウィルス対応のため  
のファンドレイジングを目的とした「#ロータリーによる対応」(#Rotary Respondes) のテレソン  
(Telethon) を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。

超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさん  
と共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の  
会の会員となっています。

## 2022-2023年度 RI会長挨拶



2022-23 年度テーマ講演

RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ

2022年1月20日

8月14日、私はニックとともに、国際ロータリー世界本部と今後2年間の私たちの新居があるイリノイ州エバンストンに向かいました。告白しますが、やっと会長エレクト室に座れることが嬉しくて仕方がありませんでした。長年、私が尊敬のまなざしを向けてきたこの空間で仕事ができるのですから。自宅のダイニングテーブル以外の場所で仕事ができるのも嬉しいことでした。

最初の週、あるロータリアンから朝に個人的なメッセージが届きました。そこにはこう書かれていました。「私のことを覚えておられるでしょうか。ハングルグでお会いした者です。私のクラブでお話しいただきました」無理を承知でお願いしたいことがある、とその方は続けました。そのクラブと関係のある奨学生で平和活動家である若い女性が、アフガニスタンのカブールにおり、今、危険にさらされている。自分にできることはないか。国外避難できるよう飛行機に乗せてあげることはできないか。スマートフォンは没収され、彼女はプライベートなネットワークを使って電話の発信源がわからないようにしている、というのです。何千もの人がカブール空港を飛び立つ飛行機に必死に押し寄せる姿は、記憶に新しいと思います。

快適な新しいオフィスの大きなデスクに向かって座っていた私は、急に自分がちっぽけに感じました。自分は何者なのか？一体自分に何ができるだろうか？

数年前、次期国際ロータリー理事であるパット・メリーウェザーさんから、一人の平和フェロー

を紹介されました。そのフェローは、このような状況下で影響力を発揮できそうな立場にいました。今度は私が、無理を承知でお願いする番です。その人に連絡してみたところ、私たちの誰もがよく知る「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic) が働きました。この話のヒーローは、このロータリー平和フェローです。実際に何がどうなったのかわかりませんが、24時間も経たないうちに、この若い女性は避難者リストに加えられました。その二日後、彼女は無事にヨーロッパに向かっているということを知りました。飛行機が飛び立ったときの彼女の気持ちを想像してみてください。これこそ、ロータリーの力です。強力な人脈ができることで、世界がつながり、それぞれの人のストーリーが結びつきます。互いの違いはなくなり、インパクトをもたらすうえでの唯一の限界は、想像力の欠如です。

2014年11月9日のことです。ニックと私は、ベルリンのホテルの屋上で、100万人がいる街を見下ろしていました。その日は、ベルリンの壁崩壊、つまり冷戦の終結から25周年を街中が祝っていました。その日の日中、ホルガー（クナーク）元会長が主催した行事で、私はタチアナ・ジュリーという女性と出会いました。その25年前、彼女は東ベルリンの若きラジオレポーターでした。彼女はこう話しました。「何が起こっているのかわかりませんでした。局長はノイローゼ状態で、私はどうしていいのかわかりませんでした」そこで彼女は、テープレコーダーを手に外へ出了ました。なぜなら、彼女いわく、「歴史をつかみたければ、実際につかまなければならない」からです。そこで彼女が見たのは、東側と西側を行きかう何千もの人たちでした。人びとは壁を崩そうとしていました。ニュースルームに戻った彼女は、記事を書きあげました。

タチアナさんからこの話を聞きながら、つながりが再びその不思議な力を発揮しました。それと同じ日、新米レポーターだった私は、カナダのウィンザーにあるニュースルームに一人でいました。そのとき、世界で何か重大なことが起きたことを知らせるアラームが鳴り響きました。古いニュースワイヤーの機械のところに走っていき、ベルリンの壁崩壊のニュースを読みました。冷戦が終わろうとしていたのです。タチアナさんと同じように、私もどうしてよいかわかりませんでした。しかし、それが歴史的な出来事であることはわかりました。「歴史をつかみたければ、実際につかまなければならない」。私はニュースブースに行き、その素晴らしいニュースを伝えました。想像してください、4000マイル以上離れた私たち二人が、世界を変えるほどの経験を共有していました。その25年後に出会ったタチアナさんと私は、ともに涙を流しました。あの時に私が読んだニュースがタチアナさんのものだったかわかりませんが、そうであったと信じます。

このような共通の経験をもって初めて、理解を通じて世界平和をつくり出すことができます。その世界は、私たちが公平さ、人権、地域社会のリソースの公平な配分に力を尽くしてこそ実現できるのです。私たちがよく知る言葉でいえば、「みんなに公平か」です。ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。

これは新しい取り組みのように聞こえるかもしれません、新しい考え方ではありません。1933年の第24回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの肉声をお聞きください：「ロータリーは、あらゆる職業や地位、あらゆる国、あらゆる形式の宗教の人たちに開かれ



ています。（中略）ロータリーの才知と栄光は、まさにここにあります。（中略）ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完璧に調和しています」  
「私たちはみな、完璧に調和しています。

数年前、私はアメリカのテレビ番組でインタビューを受けました。収録の直前、司会者が驚くようなことを言いました：30年来のロータリアンであった彼は、最近になってやっと「ロータリーが理解できた」と言うのです。彼は、地元地域で子どもたちにコートを届けるプロジェクトに参加しました。その時に初めて、すべてが腑に落ちました。奉仕の力を目のあたりにした彼は、本当の意味で参加するようになり、クラブ会長も務めました。想像してください。彼は、「ロータリーを理解する」までに1,500回以上の例会に出席したのです。このことから何を学ぶことができるでしょうか。会員の参加を促さなければならぬ、ということです。

私が住むウィンザー市は、カナダの自動車産業の中心地です。私は、自動車修理工場についてもよく知っていますし、市場の競争が激しい環境で育ちました。そこでは、うまく行っていないことがあれば、設備を新しくしました。新しい部品やモデル改良の準備のために、数ヶ月間、工場を操業停止することもありました。ここ数十年は、競争的な市場のために工場が閉鎖されるなど、厳しい時でした。数万人が職を失いました。

このような状況になったら何ができるでしょうか。適応することです。時間がかかりましたが、私たちの地域は今、農業関連産業と、医療や宇宙航空技術の分野で世界的にリードしています。私たちも適応し、改革しなければなりません。各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけることを、私たちの中心的な役割とすべきです。結まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。

数年前、友人のブロンウィン・スティーブンスさんが、メルボルンにある学校に私を連れて行ってくれました。私はそこで、ピーターという若いインターакターに出会いました。彼はこう言い

ました。「責任ある子どもが必要なら、責任を与えるべきです」ピーター君は重要な点を見抜いていました。ロータリーへの入会者を見つけることは、問題なくできています。苦労しているのは、会員の維持です。世界の全地域で、回転ドア式(つまり、入っては出るの繰り返し)になっています。会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成长、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。これが私たちの責任です。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう。

私が言う「会員」とは、ロータリーとローターアクトを意味しています。私たちはみな、ロータリー会員です。私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました。私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを發揮できるかどうかが問われています。7月1日から、一人のローターアクターをロータリー公共イメージコーディネーターに任命することを皆さんにお知らせします。また、いくつかの委員会にローターアクターを正式に含め、次年度には数名のローターアクターを会長代理にも任命する予定です。

シェカール(メータ)会長は昨年、「女児のエンパワメント」のイニシアチブを立ち上げ、それが世界中で受け入れられてきました。エンパワメントされた女児はエンパワメントされる女性になる、ということを認識して、私たちはこの果敢な取り組みを続けていきます。ロータリーでの女性の割合を30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと1年半を切りました。ここまで進展が見られ、110カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は50%への足がかりにすぎません。ご存知の通り、ローターアクトはこれを既に達成しています。異なるユニークな新クラブ、特に新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠です。私は、皆さんのお力添えを必要としています。ガバナー年度には、皆さん一人ひとりに、革新的クラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立するために助力していただきたいのです。そして、おそらく最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、これらの新クラブに、また既存のクラブにも浸透させることです。クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう。

ロータリーの改革に内側から取り組む一方で、ロータリーの存在感を増すことにも特別な重点を置き、ロータリーがもたらしたインパクトを称えるために私が世界各地を訪問します。ソートリーダー(思想的リーダー)や世界のリーダーとの対話を積極的に行い、世界の最も差し迫った課題を取り組む方法について話し合います。

ロータリーは、こうした機会をつくり、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があります。ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます。私たちは、ロータリーの奉仕と価値観が自分たちにもたらす影響を感じています。今こそ、この感覚を人びとと共有する時です。

韓国でのロータリー会合に出席したときのことです。韓国語はわかりませんでしたが、そこにいた全員が一斉に同じ言葉を唱え始めました。それは素晴らしい瞬間でした。その歯切れのよいリズ

ムから、私はそれが「四つのテスト」だとすぐにわかりました。自分が慣れ親しんでいることに触れたその瞬間、私はある種の心地よさを感じました。私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在になるために何ができるかを想像しながら、さらに築き上げていくものもあります。

50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました：

君は僕を夢想家だというかもしれない でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。ポリオのない世界を想像してください。みんなが安全な水を使える世界を想像してください。疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。だからこそ、「イマジン・ロータリー」がテーマとなります。

Imagina Rotary.    Imaginons le Rotary.    Immagina il Rotary.    イマジン・ロータリー

상상하라로타리    Imagine O Rotary.    想像扶輪

これがすべての言語で重要な意味をもつことを願っています。

ブロードウェイミュージカルの『レント』(Rent) という作品の歌に、素敵の一節があります：

52万5600分 人生の中で1年をどうやって測ればよいだろう

この作品を知っている方もいるかもしれません。または、この作品にインスピレーションを与えたプッチーニの『ラ・ボエーム』を知っている方もいるでしょう。現ガバナーのミシェル・ボリアーさんは最近、私たち一人ひとりが同じ時間を与えられていることについて考えるよう呼びかけました。大切なのは、その時間をどう生きることを選択するか、ということです。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんには、この時間をどう使いますか。

国際ロータリー第2640地区 2022–2023年度 ガバナー略歴



氏名 森本 芳宣 (もりもと よしのぶ)

クラブ 和歌山北ロータリークラブ

生年月日 1953年6月8日

学歴 和歌山経理専門学校卒

職歴 森本会計事務所 所長

ロータリー歴 1999年11月 和歌山北ロータリークラブ入会

2010年～2011年 クラブ会長

2014年～2015年 クラブ幹事

2015年～2016年 RI 2640 地区財務委員

2016年～2017年 RI 2640 地区財務委員

2017年～2018年 RI 2640 地区財務委員

2017年～2018年 クラブ幹事

2019年～2020年 RI 2640 第3分区ガバナー補佐

RI財団寄付 メジャードナー LEVEL 1

米山寄付 米山功労者⑩

# 国際ロータリー第2640地区 2022–2023年度 ガバナーエレクト略歴



氏名 谷 宗光 (たに むねみつ)  
クラブ 和泉ロータリークラブ  
生年月日 1966年8月3日

学歴	大阪商業大学卒
職歴	株式会社 関空エンタープライズ 代表取締役社長
公職	泉大津納稅協会 理事 泉佐野商工会議所 常議員 和泉商工会議所 議員 和泉交通安全協会 理事 和泉防災協会 理事 学校法人帝塚山学院 評議員
ロータリー歴	2008年6月11日 和泉ロータリークラブ入会 2015年～2016年 クラブ幹事 2017年～2018年 クラブ会長 2019年～2020年 第7分区ガバナー補佐 2020年～2021年 第7分区ガバナー補佐 2021年～2022年 第7分区ガバナー補佐
R財団寄付	ポール・ハリス・フェロー

## 2022–2023年度のための 地区研修・協議会に際して



国際ロータリー第 2640 地区

2021-22 年度ガバナー 豊岡 敬

国際ロータリー 2640 地区の 2021-22 年度ガバナーの豊岡 敬です。所属は、富田林ロータリークラブです。2019 年末から世界中で感染流行しました新型コロナウィルス感染症の影響を受けて、この 2 年は、地区やクラブのリーダーの多くの皆さんが一堂に会する地区研修・協議会を開催することができませんでしたが、ようやくコロナも落ち着きだし、対面式のリアルな地区研修・協議会を開催することができました。

森本芳宣ガバナーエレクトは、2 月に国際協議会に参加されました。本来ならば「フロリダ州オーランド」での国際協議会に参加される予定でしたが、コロナ禍の影響でオンラインでの参加となりました。国際協議会では、次年度 RI 会長ジェニファージョーンズ氏が「2022-23 年度会長テーマ「IMAGINE ROTARY 大きな夢をかなえたロータリーを想像して」を発表されました。またこれから国際ロータリーが進む方向についても大いに勉強されたことだと思います。そのうえで、森本ガバナーエレクトは、ご自身の基本方針「行動し、実践することにより、ロータリーの輪を広げよう」を掲げられました。現在、我々の世界は色々な問題を抱え、多くの人が助けを必要としています。森本エレクトは、実際に行動し、実践を積み重ねていくことにより、みんなの人生が豊かになり、ロータリーの夢の実現に近づくことを基本方針の中に織り込んだのだと思います。

地区研修・協議会では、予算や計画を初めてして、多くの部門に分かれて話し合い、進むべき方向を共有して頂きます。ぜひ地区研修・協議会から持ち帰って、次年度のクラブの活動計画として活用してください。次年度の国際ロータリー第 2640 地区の大きな飛躍を期待しております。

# 次年度のための地区研修・協議会の目的について



国際ロータリー第 2640 地区  
次年度地区研修リーダー 中野 均

2019-20 年度ガバナーを務めました堺東ロータリークラブの中野均です。この度、森本年度の地区研修リーダーに指名頂きました。宜しくお願ひ致します。

長引くコロナ禍の中ですが、地区研修・協議会がリアルで開催されることをお祈り致します。クラブのリーダーがリーダーシップを発揮できるようにスキルを磨き、各自の役割について学び、

次年度の目標を立てるため、毎年開催される重要な研修の一つです。

この研修は、次年度ガバナー予定者に対し、ガバナーエレクト研修が昨年より開催されており、総仕上げとして、米国フロリダ州オーランドにて全てのガバナーエレクトが集まり研修を受けます。残念ながら今年もオンライン研修となりました。ガバナーエレクトは、この研修を受け、ガバナー年度の地区運営方針等を策定し、下記に示す 3 つの研修会で関係各位に伝えます。

研修リーダーとして、研修対象者にそれぞれ取り組んで頂くことをお伝えさせて頂きます。併せて、地区が開催する研修会のお手伝いさせて頂く所存です。

## ① 地区チーム研修セミナー（2月又は3月）

地区の各委員会委員長及び委員に対し行う研修

## ② 会長エレクト研修（P E T S）

次年度各クラブ会長に次年度ガバナーから R I 会長方針と地区ガバナー方針を伝達

## ③ 地区研修・協議会（4月から5月）

次年度各クラブの役員・部門別担当者に対し行う研修

以上が、地区に於ける次期に向けての三大研修と位置付けられています。

よって、地区研修・協議会は、上記①、②の研修の成果を踏まえ次年度に向け地区内研修の総仕上げとなっています。

本日の地区研修・協議会にご出席いただきました関係各位におかれまして、この協議会の内容等しっかりとご確認ご認識願い、次年度のクラブ運営に繋いでくださいますよう宜しくお願ひ致します。

## 2022–2023年度 ガバナーの基本方針

国際ロータリー第 2640 地区

2022-23 年度ガバナー 森 本 芳 宣

### 「行動し、実践することにより、 “ロータリーの輪”を広げよう」

新型コロナウイルス感染拡大は、2021 年において収束に向かうと思われましたが、後半、新型オミクロン株が急速に世界に広がり、日本にも感染者が拡散しつつあります。そんな中でも、どんな時でもクラブ内においてまた地域に奉仕し、心に残る国際交流を考えることによりロータリーの輪が広がると思います。

“陰徳を積む”という言葉があります。人に褒められようとして善行を施すのではなくて、誰にも知られずとも、世のため人のためになることを黙々と行ってこそ人格は磨かれる、という意味です。思えば、ロータリー財団、米山記念奨学会、国連 UNHCR 協会、国境なき医師団、ユニセフ、バギオ基金、和歌山ダルク等々に寄付を行うことによって、自分自身をそれなりに少しあは納得させてきたように感じます。

ロータリーは、“善いことをしている”活動を多くの人々に知っていたとき、その活動に賛同していただけた仲間を増やし、世界中で善行しよう、というものです。

私は今の職業（税理士）を開業してちょうど 40 年になりますが、最初、顧客は 1 社でした。営業や広告は一切せず（出来なかった）、私という人間を理解してもらい、顧客に対する仕事やサービスに全力を尽くし、現在、顧客は数百社になりました。銀行や知人の紹介は 1 ~ 2 % で、ほとんどはお客様からの紹介によるもので、私を信用、信頼して下さった方々の人脈によるものと感謝しています。

また市議会議員の後援会長を 20 数年、務めています。最初のきっかけは、私たちが納税する市民税がどのように執行され、使用されているのか監視しようと思い、知名度ゼロの脱サラした人を支えることによって、結果的に 2,000 名以上の知人ができ、年 1 回ですが、皆で海岸掃除を行っています。

以上、私の周辺知己の拡大経験がら、ロータリーの会員増強を考えたいと思います。日本におけるロータリアン数は、ピークが 13 万人台だったのが現在 8 万 4 千人台と約 60% へと 40% 弱減少しています。2640 地区は私が入会した 1998 年頃は 3,000 人以上で、現在は 1,600 人余

と大きく減少しています。

なぜこの地区が大きく減少したのか、私も目のあたりにしてきましたが、ロータリーに幻滅した人、またロータリーに情熱を持っておられた方の退会があったのも事実です。会員増強は簡単ではないでしょう。ロータリーは多様性を求めていきます。若い人、女性会員を増やそうとよく言われますが、70歳、80歳になっても元気な人が多々おられます。新会員の年齢幅も広くとる必要があるのではないかと思います。退会者の復帰も進めるべきだと思いますので、考えてみて下さい。

以前、学校法人の経理学校で学び、その後、講師を経て校長、そして理事長（後継者がなかったため）を20年余り勤め、そちらで専門職（資格者）の養成にも尽力しましたが、自分なりの目標は達成できたとは思っていません。最終的には、和歌山県内の子どもの人口減少に歯止めがかからないため、広く世界中から生徒を募集しようと外国人のための日本語学校を計画し、2年ほど中国を中心に生徒の募集に行きましたが、うまくいきませんでした。この経験を活かし、将来を担う若い世代の育成と、心に残る国際交流を考え、ロータリー財団の補助金も活用しながら、プロジェクトを推進してください。

ロータリーの大役を受けるにあたって、私の今までの様々な行動や実践を踏まえた上で、冒頭の言葉を書かせていただきました。これからはロータリーの奉仕活動を通して、ロータリーの輪を広げ、理解してもらえる会員を増やせるよう行動し、実践したいと考えています。

今まで仕事の関係上、私の中心は和歌山県を中心とした近畿圏内でしたが、私の顧客にも外国人社長の会社もありますので、昔にかかわった青少年教育の支援を今一度思い出し、青少年、日本人、外国人、幅広い奨学支援。留学支援等と、さらにこれからは視野を広げて尽力したいと思います。

## 2022-2023 年度

### ロータリー財団年次基金及び米山記念奨学会への寄付目標額（案）

#### 1. ロータリー財団年次基金寄付

ロータリー財団寄付金について、今年度と同額の目標額とさせて頂きますので、各クラブのご理解とご協力をお願い致します。

一人当たり 年次基金寄付 : 180 ドル

ポリオ・プラス基金寄付 : 30 ドル

#### 2. 米山記念奨学会への寄付

米山記念奨学会寄付金について、今年度と同額の目標額とさせて頂きますので、各クラブのご理解とご協力をお願い致します。

一人当たり 普通寄付 : 6,000 円

特別寄付 : 10,000 円

## 2022-2023 年度 地区資金分担金 (案)

### 1. 地区賦課金

会員一人当たり 20,000 円  
上半期（7月 1 日） 10,000 円  
（7月 2 日～12月 31 日 入会者 10,000 円）  
下半期（1月 1 日） 10,000 円  
（1月 2 日～6月 30 日 入会者 10,000 円）

### 2. 地区大会賦課金

会員一人当たり 6,000 円（7月 1 日）

### 3. 地区大会登録料

参加者一人当たり 3,000 円

（参考）地区会員数を 1,600 名として、予算収入に計上しています。

# 国際ロータリー第2640地区 地区ビジョン

2021-2022年度

## 地区ビジョンについて

- 国際ロータリー第2640地区は、国際ロータリーで定められた新しい「ビジョン声明」と、それに基づく「戦略的優先事項」及び目的を理解し、地域の特性を鑑みて活動を展開します。
- 国際ロータリー第2640地区は、不变である「ロータリーの中核的価値観」を尊重すると共に、新しい変化にも柔軟に対応し、持続可能なロータリーを目指します。
- 国際ロータリー第2640地区は、クラブの多様性に配慮し、元気で、個性のある、魅力あるクラブ作りに注力します。

## 地区中期3か年目標

(2019-2020年度策定、2020-21年度、2021-2022年度、2022-23年度)

### 1. クラブの会員基盤の向上に対する支援強化

- ・各クラブの戦略計画（中長期計画）作成を推奨します。
- ・地区内会員数について、各クラブと協力し、1,800人を超えるよう努力します。
- ・地区内には、ロータリークラブのない市町村もあります。クラブ拡大の可能性を検討します。
- ・各クラブの個性を尊重しつつも、会員の多様性に配慮するように推奨します（幅広い年齢層と女性比率の向上）。
- ・ロータークトクラブの接点を増やします。

### 2. 人道的奉仕の重点化と財団利用の推進

- ・公共イメージの向上を図るため、人道的奉仕を重点化します。
- ・ロータリー財団利用実績を年間40件の目標とします。
- ・ロータリー財団及び米山記念奨学金への寄付を推進すると共に、寄付ゼロクラブがないように協力体制を敷きます。

### 3. 公共イメージの向上とデジタル化の推進

- ・公共イメージの向上のため、地域社会に開かれたロータリー・イメージを意識して、ロータリー・デー等市民向け事業を推奨します。
- ・社会への露出を促すため、メディア対応を改善します。
- ・デジタル化の推進のため、「My Rotary」の登録率を65%に目標設定します。
- ・デジタル化の推進とデータ活用のために、ロータリークラブセントラルへの入力を各クラブすべてが行えるようにします。

### 4. R I の多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）へのコミットメントへ賛同して推進します。

- ・私たちは、あらゆるロータリー活動において「多様性・公平さ・インクルージョン」（DEI）を受容し行動で示します。

※1. このビジョンは2020年3月に策定し、7月より取り組むこととします。

※2. このビジョンに示された会員増強の目標を2021年5月にコロナ禍での影響を鑑み、2,000人から1,800人に修正をしました。

※3. コロナ禍での影響を鑑み、地区ビジョンを23年度までと期間延長します。但し、会員増強の目標人数を1,700人にします。

# ロータリーのビジョン声明



## ロータリーのビジョン声明

### 私たちは世界で、地域社会で そして自分自身の中で 持続可能な良い変化を生むために 人びとが手を取り合って 行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができます。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定めされました。

#### ロータリーの戦略的優先事項と目的

##### より大きな インパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

##### 参加者の 基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

##### 参加者の積極的な かかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

##### 適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

# ロータリーの中核的価値観

## ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不变なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦  
高潔性  
多様性  
奉仕  
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



[rotary.org/ja/strategicplan](http://rotary.org/ja/strategicplan)

## 2022–2023年度 クラブ会長・幹事一覧

(2022年4月6日現在)

分区	クラブ名	会長名	幹事名
1	串本	谷 賢司	矢倉甚兵衛
	那智勝浦	庵野 了嗣	森岡 一朗
	新宮	福田 一郎	瀬古伸一郎
	白浜	久保木 弘	藤田 正夫
	田辺	新藤 整市	橋 一徳
	田辺東	岡本 博	前田 吉彦
	田辺はまゆう	寺本 匡	赤堀 哲也
2	有田	井上 修平	丸山 芳孝
	有田南	赤田 修己	松下 瑞良
	有田 2000	芝 毅	森 誠
	御坊	平野 恵一	出石 亮太
	御坊東	栗林 久一	山本 敦弘
	御坊南	坂本 雅信	濱口 顕人
	海南	名手 聰	上芝 孝充
	海南東	中村 俊之	千賀 知起
	海南西	河野 孝	高田 博司
3	Rotary E-Club Sunrise of Japan	新居田 章	西川 徹
	和歌山	池内 茂雄	豊田 英三
	和歌山アゼリア	梅田 千景	井上 晴喜
	和歌山東	乾 敦雄	奥村 申二
	和歌山城南	前田 浩二	宮本 政幸
	和歌山中	宮本 嘉久	戎 敬史
	和歌山北	平山裕次郎	岡田 義典
	和歌山南	中村 和子	石橋 英二
	和歌山東南	寺下 能明	小林 一三
	和歌山西	石塚 宏介	嶋本 寛子
4	橋本	中谷 英昭	築野 一郎
	岩出	岡 正孝	宮井 典子
	河内長野高野街道	浅井 雅宏	木地 茂典
	粉河	澤田 雅之	中谷 新治
	高野山	高井 知弘	藤田 光寛

分区	クラブ名	会長名	幹事名
5	羽曳野	山本 正明	細木 博
	河内長野	石倉 保彦	工藤 敬子
	河内長野東	中尾 洋亮	辻 展幸
	松原	岡田 安司	楠原 正之
	松原中	道勇 泰孝	福田 超
	美原	武部 純子	脇田 裕行
	大阪狭山	米田 龍平	吉川 寿一
6	太子	間宮 美穂	塚本 昇平
	富田林	猪阪 成宏	原田 勝次
	泉佐野	大工 貞晋	赤井 聰宏
	貝塚	山口 昭治	竹本 欣司
	貝塚コスモス	井谷 隼人	川崎 晃生
7	関西国際空港	新井 昭人	渡邊 員行
	岸和田	久禮三子雄	牧村 正彦
	岸和田東	木戸 伸男	西野 英行
	岸和田南	大谷 孝利	寺山 貴士
	KUMATORI 向日葵		
8	りんくう泉佐野	目 岩男	大野 智史
	羽衣	岡井 信介	藤沢 直史
	和泉	久保 忠生	桃田 隆彦
	泉大津	南出 和成	松村 泰英
	和泉南	髭 奉昭	畠中 宏文
	大阪金剛	竈 和夫	高橋 重明
	高石	淡野 勝也	大子 修
	高師浜	奥田 康司	下條 明
	堺	林 豊之	木澤 憲一
	堺東	宮園 文清	竹山 修身
	堺泉ヶ丘	風元 直行	森 恒一
	堺中	富田 康則	柿木 大造
	堺北	塩見 守	藤永 誉
	堺おおいづみ	松葉 健治	新本 憲一
	堺フェニックス	可須夢阿努羅芙万	石田 順裕
	堺清陵	河野 強	盆木 一輝

ガバナー預かり	ワールド大阪 ロータリーEクラブ		
---------	---------------------	--	--

## 2022–2023年度 分区区分と担当ガバナー補佐

分区	担当ガバナー補佐氏名	分区所属クラブ
1分区	<b>玉井 洋司</b> たまい ひろし 田辺ロータリークラブ	 串本・那智勝浦・新宮 白浜・田辺 田辺東・田辺はまゆう
2分区	<b>松村 秀一</b> まつむら しゅういち 有田ロータリークラブ	 有田・有田南・有田2000 御坊・御坊東・御坊南 海南・海南東・海南西
3分区	<b>田原 久一</b> たはら ひさかず 和歌山東ロータリークラブ	 Rotary E-Club Sunrise of Japan・和歌山 和歌山アゼリア・和歌山東・和歌山城南・和歌山中 和歌山北・和歌山南・和歌山東南・和歌山西
4分区	<b>森本 和洋</b> もりもと かずひろ 橋本ロータリークラブ	 橋本・岩出 河内長野高野街道 粉河・高野山
5分区	<b>北岡 満</b> きたおか みつる 富田林ロータリークラブ	 羽曳野・河内長野・河内長野東・松原 松原中・美原・大阪狭山・太子 富田林
6分区		泉佐野・貝塚・貝塚コスモス 関西国際空港・岸和田・岸和田東・岸和田南 KUMATORI向日葵・りんくう泉佐野
7分区	<b>北野 治義</b> きたの はるよし 和泉南ロータリークラブ	 羽衣・和泉・泉大津 和泉南・大阪金剛 高石・高師浜
8分区	<b>丸山 孝明</b> まるやまとかあき 堺おおいづみロータリークラブ	 堺・堺東・堺泉ヶ丘 堺中・堺北・堺おおいづみ 堺フェニックス・堺清陵
ガバナー預かり		ワールド大阪ロータリーEクラブ

## 2022–2023年度 地区幹事別担当委員会

役職・氏名・担当		役職・氏名・担当	
代表幹事 初田 隆生 和歌山北ロータリークラブ 事務所統括、研修、ロータリー財団 その他全般		幹事 村田 弘至 和歌山ロータリークラブ IT、RLI	
副代表幹事 木綿 紀文 和歌山ロータリークラブ 緊急医療体制		幹事 赤井 雅哉 和歌山東ロータリークラブ 青少年交換	
副代表幹事 山下 茂男 和歌山北ロータリークラブ 会員増強・維持/女性活躍・推進 地区大会記念ゴルフ大会		幹事 上中 崇司 和歌山東ロータリークラブ 国際奉仕	
副代表幹事 橋本 竜也 富田林ロータリークラブ 代表幹事補佐、ロータリー学友		幹事 田村 宣明 和歌山北ロータリークラブ オンツー・メルボルン	
特別幹事 丸山 信仁 御坊ロータリークラブ 地域社会奉仕、インタークト		幹事 松本 憲二 和歌山北ロータリークラブ 雑誌・公共イメージ	
特別幹事 太田 恵示 和歌山北ロータリークラブ 代表幹事補佐、地区大会		幹事 永野 祥司 岸和田ロータリークラブ ロータークト	
特別幹事 豊田 泰史 和歌山南ロータリークラブ 危機管理、情報規定		幹事 中 勇人 和泉ロータリークラブ 会員増強・維持/女性活躍・推進、職業奉仕	
特別幹事 土屋 一博 和歌山東南ロータリークラブ 地区戦略計画		幹事 濱田 雅嘉 和泉ロータリークラブ 青少年・ライラ	
幹事 永楽 務 御坊ロータリークラブ 米山記念奨学		幹事 久保 忠生 和泉ロータリークラブ 次年度対応	
幹事 寺下 卓 海南東ロータリークラブ IT、ガバナー月信			

## 2022–2023年度 主要行事予定表

### 2021年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
12	18	土	次年度ガバナー補佐研修	10:00~12:00	けやき ONE 301
	19	日	第1回幹事予定者会議	16:00~18:00	けやき ONE 401
			ガバナーエレクト激励会	18:30~20:30	ホテルグランヴィア和歌山

### 2022年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
1	8	土	第1回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE 401
2	5	土	第2回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE 401
	7	月	バーチャル国際協議会(～14日)	終日	
	27	日	地区チーム研修セミナー	13:30~17:00	ZOOM
3	5	土	第3回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	10:00~12:00	けやき ONE 401
	19	土	PETS(会長エレクト研修セミナー)	10:30~16:00	和歌山県JAビル (ZOOM併用)
4	2	土	第4回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE 401
	17	日	地区研修・協議会	10:00~17:00	和歌山大学(予定)
5	7 (予定)	土	第5回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16:30~18:30	けやき ONE 401
	15	日	クラブ社会奉仕委員長会議(新旧合同)		和歌山県JAビル
6	4	土	国際大会(～8日)	終日	米国テキサス州 ヒューストン市
	未定	土	第6回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	未定	けやき ONE 401
10	18	火	地区大会記念ゴルフ大会	終日	有田東急ゴルフクラブ
11	5	土	地区大会	終日	和歌山城ホール
	6	日	地区大会	終日	ホテルグランヴィア和歌山

### 2023年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
5	27	土	国際大会(～31日)	終日	オーストラリア・メルボルン

## 2022－2023年度 クラブ周年行事予定表

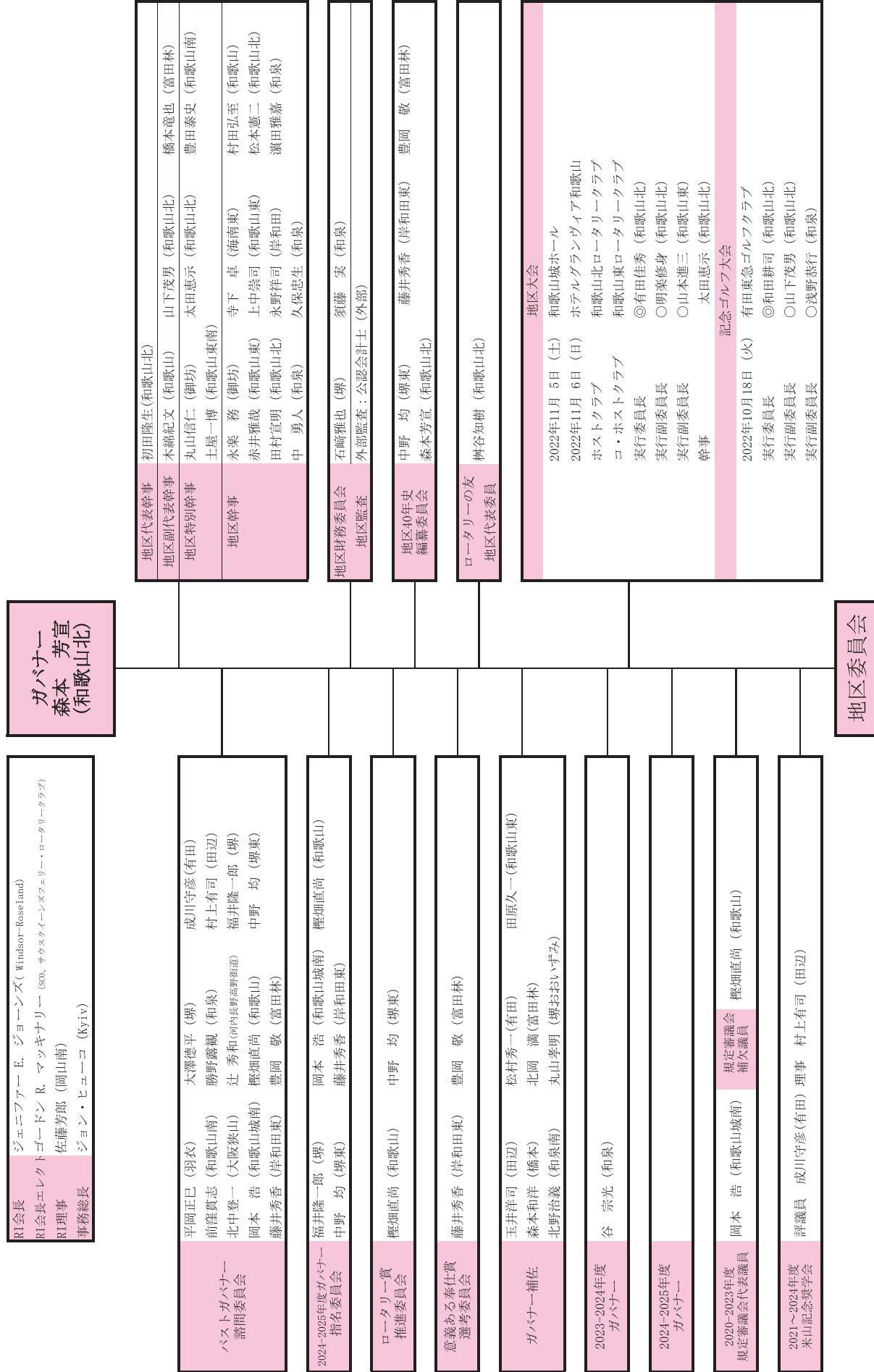
クラブ名	日 時	行 事 名	場 所
関西国際空港	2023年 3月 予定	創立26周年記念例会 (予定)	ホテル日航関西空港で実施予定
海南西	2023年 3月12日 (日)	創立30周年記念事業	和歌山マリーナシティホテル
和歌山アゼリア	2023年 3月25日 (土)	創立25周年記念式典	ホテルアバローム紀の国
和歌山城南	2023年 3月末	創立35周年記念式典	未 定
田辺	2023年 4月20日 (木)	創立70周年記念例会 ・祝賀会	旅館 むさし (白浜町)
大阪金剛	2023年 6月 3～4日 (土～日)	創立 20 周年 (記念式典・記念例会)	未 定
羽曳野	未 定	創立50周年	未 定
大阪狭山	未 定	創立40周年	未 定

## 2022－2023年度 ガバナー公式訪問日程表

公式訪問予定日		クラブ名	会長・幹事 懇談会 時間	例会時間	例 会 場
月	日曜日				
7	21 木	富田林	11:30	12:30	グランドホテル双葉
		大阪狭山	17:30	18:30	KINBOSHI PASTA CAFÉ
	22 金	和歌山南	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山4F
		和歌山中	18:00	19:00	ダイワロイネットホテル和歌山3F サンクシェール内「ルミエール」
	23 土				
	24 日				
	25 月				
	26 火	御坊南	11:30	12:30	御坊商工会館3F
		田辺はまゆう	17:30	18:30	鶴神社会館
	27 水	岸和田	11:30	12:30	岸和田市立波切ホール
		河内長野東	17:30	18:30	河内長野市商工会館3F 大会議室
	28 木	和歌山東	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山4F
	29 金	堺北	11:30	12:30	南海グリル天兆閣別館4F「ローズ」
	30 土				
	31 日				
8	1 月				
	2 火	堺東	11:30	12:30	堺商工会議所2F
		堺泉ヶ丘	17:30	18:30	サンパレス
	3 水	和泉	11:30	12:30	うお健ビル3F
		りんくう泉佐野	17:30	18:30	関西エアポートワシントンホテル3F
	4 木	有田	11:30	12:30	紀州有田商工会議所6F
		岸和田南	18:00	19:00	岸和田南RC事務所
	5 金	岸和田東	12:00	13:00	岸和田グランドホール
	6 土				
	7 日				
	8 月	太子	18:30	19:30	富田林納稅協会ビル2F
	9 火	和歌山	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山4F
	10 水	粉河	11:30	12:30	紀の川市立粉河ふるさとセンター
		有田2000	18:00	19:00	吉備インターポルフセンター
	11 木	山の日			
	12 金	盆休み			
	13 土	盆休み			
	14 日	盆休み			
	15 月	盆休み			
	16 火				
	17 水	堺おおいづみ	11:30	12:30	堺商工会議所3F
	18 木	橋本	11:30	12:30	橋本カントリークラブ内
		河内長野高野街道	18:30	19:30	河内長野市キックス3F会議室2
	19 金	美原	11:30	12:30	ウッドリーム大阪2F 大会議室
	20 土				
	21 日				
	22 月				
	23 火	串本	11:30	12:30	旧ヒルトップ和田金（南側）
	24 水	海南	11:30	12:30	海南商工会議所4F
	25 木	岩出	11:30	12:30	岩出市商工会館2F
		和歌山城南	17:30	18:30	アバローム紀の国
	26 金	高野山	11:30	12:30	高野山 花菱4F
	27 土				
	28 日				
	29 月				
	30 火	松原	11:30	12:30	松原商工会議所会館5F
	31 水	新宮	11:30	12:30	新宮商工会議所2F 大ホール

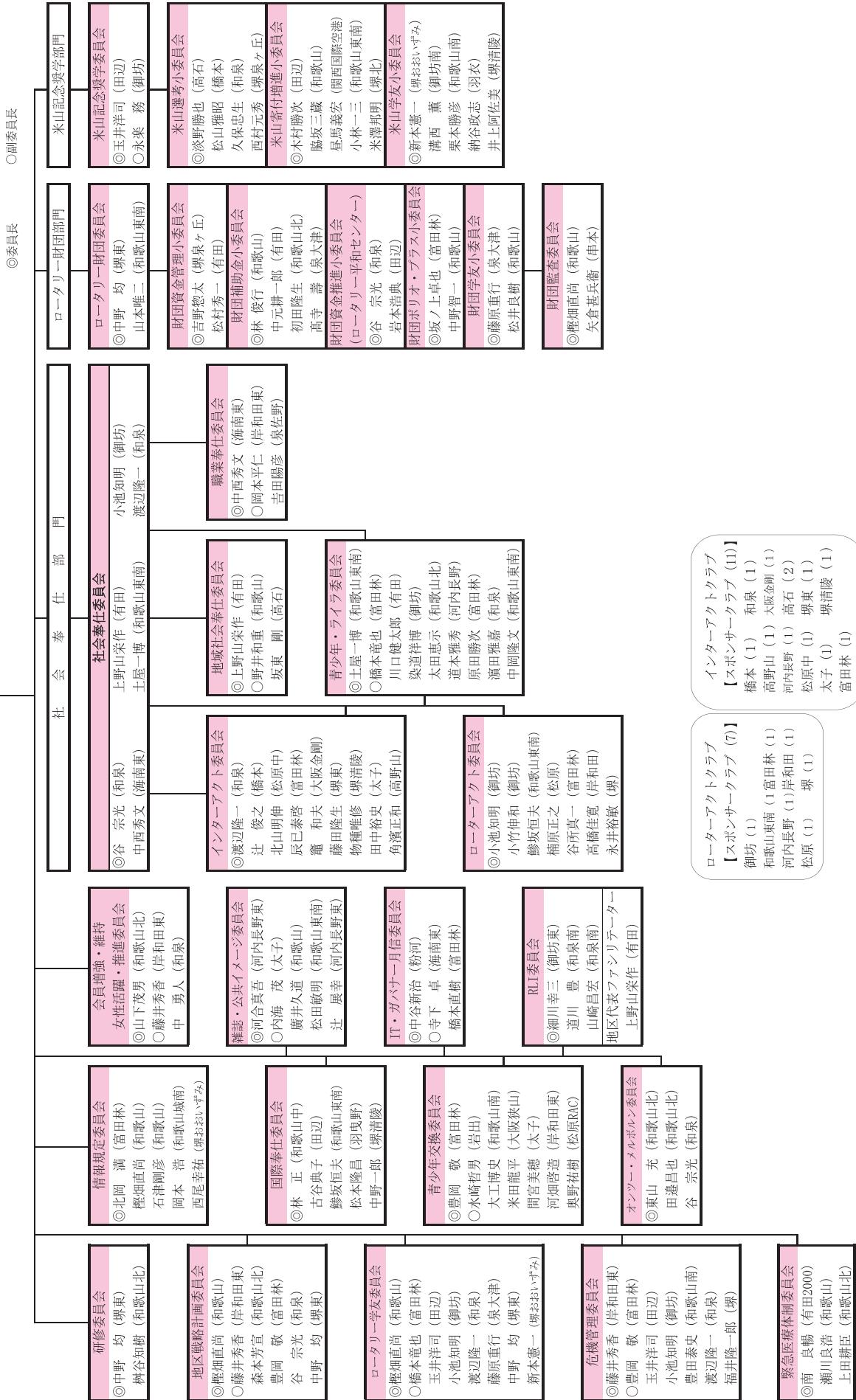
公式訪問予定日			クラブ名	会長・幹事 懇談会 時間	例会時間	例 会 場
月	日	曜日				
9	1	木	那智勝浦	11:30	12:30	ホテル サンライズ勝浦
	2	金				
	3	土				
	4	日				
	5	月	Rotary E-Club Sunrise of Japan	11:30	12:30	<a href="http://www.e-club-sunrise2016.jp/">http://www.e-club-sunrise2016.jp/</a>
	6	火				
	7	水	和歌山西 和歌山東南	11:30 17:30	12:30 18:30	ラヴィーナ和歌山 アバローム紀の国
	8	木	堺 堺清陵	11:30 17:00	12:30 18:00	ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺 3F ガーデンコート ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺 2F ラブリマ
	9	金	河内長野	11:30	12:30	河内長野市商工会館 3F 大会議室
	10	土				
	11	日				
	12	月				
	13	火	貝塚	11:30	12:30	産業文化会館 1F メインホール
	14	水	松原中	17:30	18:30	松原商工会議所会館 5F
	15	木	泉佐野	11:30	12:30	泉佐野商工会議所
	16	金	泉大津	11:30	12:30	ホテルレイクアルスター
	17	土	KUMATORI向日葵	11:00	12:00	KUMATORI向日葵RC事務所
	18	日				
	19	月	敬老の日			
	20	火	関西国際空港	11:30	12:30	ホテル日航関西空港 11 階「ジェットストリーム」
	21	水	田辺東 御坊東	11:30 17:30	12:30 18:30	きのくに信用金庫 田辺支店 3F 御坊商工会館 3F
	22	木	高師浜 羽衣	11:30 17:30	12:30 18:30	高石商工会議所 3F ホテルきららリゾート関空
	23	金	秋分の日			
	24	土				
	25	日				
	26	月	海南東	11:30	12:30	海南商工会議所 4F
	27	火	有田南	11:30	12:30	湯浅水産物商業協同組合 2F
	28	水				
	29	木	田辺	11:30	12:30	ホテルハーヴェスト南紀田辺
	30	金	白浜	11:30	12:30	白浜町商工会 3F
10	1	土				
	2	日				
	3	月	和歌山アゼリア	11:30	12:30	アバローム紀の国
	4	火	高石	11:30	12:30	南海グリル天兆閣別館 4F 「ローズ」
	5	水				
	6	木	和泉南 海南西	11:30 18:00	12:30 19:00	ホテルレイクアルスター 海南商工会議所 4F
	7	金	御坊	11:30	12:30	御坊商工会館 4F
	8	土	堺フェニックス	17:30	18:30	堺東備徳
	9	日				
	10	月	スポーツの日			
	11	火				
	12	水	貝塚コスモス 羽曳野	11:30 15:00	12:30 16:00	産業文化会館 1F メインホール LICはびきの 2F 大会議室
	13	木	大阪金剛	18:00	19:00	樫本病院 5F
	14	金	ワールド大阪 REC	11:30	12:30	<a href="http://senshu-kumatori-eclub.jp/">http://senshu-kumatori-eclub.jp/</a>
	15	土				
	16	日				
	17	月				
	18	火				
	19	水				
	20	木	堺中	17:30	18:30	アンジェリカ・ノートルダム
	21	金				
	22	土				
	23	日				
	24	月	和歌山北	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山 4F

2022-2023年度 国際ロータリー 第2640地区 組織図



2022-2023年度 国際ロータリー第一第2640地区 委員会組織表

ガバナー 森本 芳宣 (和歌山北)



ロータリーAKTクラブ  
【スポーツサークル】  
○橋本 (1)  
○高野山 (1) 大阪金剛 (1)  
○河内長野 (1) 岸和田 (1)  
○松原中 (1) 堀東 (1)  
○太子 (1) 堀清陵 (1)  
○富田林 (1)

ロータリーAKTクラブ  
【スポーツサークル】  
○御坊 (1)  
○和泉 (1)

## 2022～2023年度 収支予算書（案）

収入の部	22～23予算額	摘要
前年度繰越金	3,204,500	
R I 交付金	1,512,825	
地区賦課金	32,000,000	20,000円×1,600人
地区大会賦課金	9,600,000	6,000円×1,600人
合 計	46,317,325	

支出の部	22～23予算額	
委員会関連	1,730,000	
諮問委員会	100,000	
ガバナー指名委員会	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	
情報規定委員会	100,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	300,000	
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	
IT・ガバナー月信委員会	200,000	
R L I 委員会	500,000	
地区40年史編纂委員会	100,000	
ロータリー学友委員会	100,000	
国際奉仕関連	370,000	
国際奉仕委員会	50,000	
青少年交換委員会	320,000	2022-23年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	3,500,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	
職業奉仕委員会	100,000	
インター・アクト委員会	900,000	
ローター・アクト委員会	900,000	
青少年・R Y L A 委員会	1,500,000	
ロータリー財団関連	200,000	
ロータリー財団委員会	200,000	
米山関連	150,000	
米山記念奨学委員会	150,000	
会議費	800,000	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	
会長会議	300,000	
各種補助・協力金	12,694,000	
ロータリー文庫協力金	480,000	@300円×1,600人
ガバナー会協力金	320,000	@200円×1,600人
国際平和学生支援協力金	24,000	@15円×1,600人
GE国際協議会参加補助金	500,000	
GE国際大会参加補助金	500,000	
DG国際大会参加補助金	0	
規定審議会参加補助金	0	
RIJYEM維持協力金	320,000	@200円×1,600人
RIJYEM賠償責任保険	150,000	
新会員の集い	0	
米山梅吉記念館寄付金	0	各クラブより直接送金
地区大会補助金	9,600,000	
交通費・登録料等補助金	800,000	
地区誌編纂費用引当金	500,000	
地区誌編纂費用引当金	500,000	
各種	26,373,325	
直前ガバナー記念品	100,000	
ガバナー月信印刷費	0	
ガバナー月信データ・H P作成・維持管理費	1,600,000	
事務所経費	15,000,000	
新クラブ設立費	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	(地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修・協議会費を含む)
予備費	1,373,325	
次年度繰越金	0	
合 計	46,317,325	

### 三年度 収支予算書一覧表（案）

収入の部	20~21予算額	21~22予算額	22~23予算額	前年度との差額	摘要
前年度繰越金	8,000,000	8,000,000	3,204,500	-4,795,500	
R I 交付金	1,500,000	1,400,000	1,512,825	112,825	
地区賦課金	37,000,000	34,000,000	32,000,000	-2,000,000	20,000円×1,600人
地区大会賦課金	11,100,000	10,200,000	9,600,000	-600,000	6,000円×1,600人
合 計	57,600,000	53,600,000	46,317,325	-7,282,675	
支出の部	20~21予算額	21~22予算額	22~23予算額	前年度との差額	
委員会関連	1,560,000	1,850,000	1,730,000	-120,000	
諮問委員会	100,000	150,000	100,000	-50,000	
ガバナー指名委員会	0	20,000	20,000	0	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	10,000	10,000	0	
情報規定委員会	100,000	100,000	100,000	0	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	200,000	200,000	300,000	100,000	
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	300,000	300,000	0	
IT・ガバナー月信委員会	250,000	250,000	200,000	-50,000	
RLI委員会	500,000	500,000	500,000	0	
地区40周年史編纂委員会	100,000	20,000	100,000	80,000	
ロータリー学友委員会	0	300,000	100,000	-200,000	
国際奉仕関連	700,000	350,000	370,000	20,000	
国際奉仕委員会	100,000	50,000	50,000	0	
青少年交換委員会	600,000	300,000	320,000	20,000	2022-23年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	6,700,000	3,600,000	3,500,000	-100,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	100,000	100,000	0	
職業奉仕委員会	100,000	100,000	100,000	0	
インター・アクト委員会	3,100,000	1,000,000	900,000	-100,000	
ローター・アクト委員会	900,000	900,000	900,000	0	
青少年・R Y L A 委員会	2,500,000	1,500,000	1,500,000	0	
ロータリー財団関連	250,000	150,000	200,000	50,000	
ロータリー財団委員会	100,000	150,000	50,000	-100,000	
奨学金委員会（学友）	50,000	0	50,000	50,000	
セミナー設営・研修費	100,000	0	100,000	100,000	
米山関連	150,000	150,000	150,000	0	
米山記念奨学委員会	150,000	150,000	150,000	0	
会議費	800,000	800,000	800,000	0	
地区幹事会議	0	0	0	0	
ガバナー補佐会議	0	0	0	0	
会長会議	300,000	300,000	300,000	0	
地区チーム研修セミナー	0	0	0	0	
P E T S 地区協議会等	0	0	0	0	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	350,000	350,000	0	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	150,000	150,000	0	
会長会議（ガバナー年度・エレクト年度）		0	0	0	
会長エレクト研修セミナー（P E T S）		0	0	0	
地区研修・協議会		0	0	0	
各種補助・協力金	15,122,750	14,465,500	12,694,000	-1,771,500	
ロータリー文庫協力金	555,000	510,000	480,000	-30,000	@ 300円×1,600人
ガバナー会協力金	370,000	340,000	320,000	-20,000	@ 200円×1,600人
国際平和学生支援協力金	27,750	25,500	24,000	-1,500	@ 15円×1,600人
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	500,000	0	
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000	0	
DG国際大会参加補助金	500,000	500,000	0	-500,000	
規定審議会参加補助金	0	500,000	0	-500,000	
RIJYEM維持協力金	370,000	340,000	320,000	-20,000	@ 200円×1,600人
RIJYEM賠償責任保険	300,000	150,000	150,000	0	
新会員の集い	100,000	100,000	0	-100,000	
米山梅吉記念館寄付金	0	0	0	0	
地区大会補助金	11,100,000	10,200,000	9,600,000	-600,000	
交通費・登録料等補助金	800,000	800,000	800,000	0	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	500,000	-500,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	500,000	-500,000	
各種	27,720,000	28,030,000	26,373,325	-1,656,675	
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	100,000	0	
ガバナー月信印刷費	0	0	0	0	
ガバナー月信データ・H P 作成・維持管	1,320,000	1,630,000	1,600,000	-30,000	
事務所経費	15,300,000	15,000,000	15,000,000	0	
新クラブ設立費	0	300,000	300,000	0	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0	地区チーム研修 PETS 地区研修・協議会含む
予備費、仮払金、その他の支出	0	0	0	0	
予備費	3,000,000	3,000,000	1,373,325	-1,626,675	
次年度繰越金	3,597,250	3,204,500	0	-3,204,500	
合 計	57,600,000	53,600,000	46,317,325	-7,282,675	

## ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表（案）

(単位：円)

費　目	20-21年度	21-22年度	22-23年度	備　考
人件費	6,000,000	4,000,000	5,000,000	法定福利費含む
福利厚生費	100,000	100,000	100,000	
交通費	800,000	600,000	600,000	
退職金引当金	200,000	200,000	200,000	
小計	7,100,000	4,900,000	5,900,000	
印刷費	500,000	500,000	700,000	
事務用品費	500,000	500,000	500,000	
通信費	500,000	500,000	500,000	
慶弔見舞金	600,000	600,000	500,000	
新聞図書費	50,000	50,000	50,000	
振込手数料	100,000	100,000	100,000	
賃借料	2,700,000	2,600,000	2,800,000	家賃、倉庫家賃、共益費、駐車場代（1台） 整備費
修繕費	0	0	0	
ガバナー交通費	300,000	300,000	300,000	
公式訪問交通費	300,000	300,000	300,000	
交通費（ガバナー補佐・幹事）	400,000	400,000	400,000	
水道光熱費	200,000	200,000	300,000	
運賃	200,000	200,000	200,000	郵便・宅配等
事務所雜費	200,000	200,000	200,000	
外部監査料	150,000	165,000	165,000	
支払手数料	100,000	100,000	100,000	
ロータリー用品	200,000	200,000	200,000	
その他経費	0	0	0	
予備費	1,200,000	3,185,000	1,785,000	
小計	8,200,000	10,100,000	9,100,000	
合　計	15,300,000	15,000,000	15,000,000	

過年度分收支一覧表

収入の部	13～14決算額 (久保年度)	14～15決算額 (辻年度)	15～16決算額 (辻年度)	16～17決算額 (福井年度)	17～18決算額 (岡本年度)	18～19決算額 (樺畠年度)	19～20決算額 (中野年度)	20～21決算額 (藤井年度)
前年度繰越	23,384,690	1,503,645	3,815,409	14,398,984	13,402,021	12,127,076	11,462,172	9,541,514
RUよりの交付金	1,561,700	2,145,264	2,095,200	2,165,040	1,822,824	1,598,159	1,400,190	1,432,088
地区資金	0	22,884,000	27,548,000	38,394,000	37,855,000	36,895,000	37,512,000	34,940,000
地区大会賛助金			5,460,000	5,700,000	9,610,000	9,305,000	9,340,000	10,338,000
PETS・地区協議会クラブ負担金			5,740,000					
ガバナー・エレクト事務所開設初期費用			5,850,000					
利子収入	3,076	1,443	1,323		175	247	250	325
災害非常積立ファンド取崩し収入	430,563	0						
地区説明會積立金 取崩し収入	7,511,792	0						
国際交流及び青少年ファンド余剰金	0	97,336						
Peace終復奥支援ファンド余剰金	0	1,798,000						
ラバ待別分担金余剰金	248,601	308,630						
特別寄付金収入	0	0						
米山記念奨学生ファンド取崩し収入	1,252,555	0						
世界社会奉仕アンド剩余金総入	0	0						
PETS・地区協議会余剰金	478,343	760,945						
社会奉仕協力金 取崩し収入	1,260,720							
社会奉仕エイズマー協力金	0	11,800						
その他収入	0	0	1,595,112	5,981,481	605,517	397,718		638,074
雑収入	2,398,250		0	475,946				
合計	38,530,290	29,511,063	52,105,044	67,115,431	63,295,537	60,323,200	59,714,612	56,890,001
支出の部	13～14決算額 (久保年度)	14～15決算額 (辻年度)	15～16決算額 (辻年度)	16～17決算額 (福井年度)	17～18決算額 (岡本年度)	18～19決算額 (樺畠年度)	19～20決算額 (中野年度)	20～21決算額 (藤井年度)
委員会経費	111,818	0	0	0	30,240	35,384	46,160	87,160
諸問委員会	31,185	0	0	0	30,240	35,384	46,160	87,160
ガバナー指名委員会	5,910	0	0	0	0	0	0	0
ガバナー投票委員会	74,723	0	0	0	0	0	0	0
意義ある奉仕責任委員会								
RU会長賞・意義ある奉仕賞選考委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
クラブ奉仕関連	1,045,000	122,176	239,662	106,088	85,899	366,685	42,428	519,172
情報報酬委員会	0	0	117,125	0	85,899	79,920	42,428	
会員増強・維持委員会	0	80,182	42,537	106,088		0		48,585
雑誌・公共イメージ委員会	1,045,000	41,994	40,000	0	0			300,000
IT・ガバナー・月信委員会			40,000			223,560		141,357
RU月信委員会	0	0						29,230
国際奉仕関連	0	0	65,100	43,586	0	0	0	0
国際奉仕委員会	0	0	65,100	43,586	0	0	0	0
職業奉仕関連	0	32,658	32,463	84,337	0	0	0	0
職業奉仕委員会	0	32,658	32,463	84,337	0	0	0	0
社会奉仕関連	0	66,783	72,037	62,095	66,814	77,000	45,213	35,090
社会奉仕委員会(地域社会奉仕委員会)	0	66,783	72,037	62,095	66,814	77,000	45,213	35,090
青少年奉仕関連(社会奉仕関連)	5,220,566	4,004,051	8,853,859	9,020,958	8,154,655	8,897,194	9,429,435	1,496,423
青少年奉仕委員会	131,750	101,371	1,092,803	1,189,486	171,976	50,610		
青少年・RYLA委員会	131,750	101,371	1,092,803	1,189,486	738,373	1,193,660	299,968	7,000
ローラー・アクト委員会	1,505,203	720,000	353,031	288,303	901,540	864,599	923,889	568,214
インターアクト委員会	2,516,396	1,974,619	3,037,835	2,913,512	2,874,688	3,015,758	2,966,930	823,240
青少年交換委員会	1,067,217	1,208,061	4,370,190	4,629,657	3,468,078	3,772,567	5,238,648	97,969
ローラー・財团関連	0	640,472	111,592	175,568	70,280	91,542	39,152	68,650
ローラー・財団委員会								0
奨学金委員会(学生・他)(小委員会)	0	0						
セミナー・設営・研修費	0	468,472	82,692	175,568	70,280	91,542		68,650
会議費	0	10,800						
交通費	0	160,200	28,900					
新聞図書費	0	1,000						
国際協議会参加補助金	0	0						
米山関連	0	0	1,706	0	7,307	96,121	144,729	0
米山記念奨学生委員会	0	0	1,706	0	7,307	96,121	144,729	0
会議費	2,804,543	2,878,549	6,791,289	495,393	771,526	638,091	305,552	206,680
地区40年史編纂委員会								0
LM(イクシティ・ミーティング)	424,249	217,249						
地区ゲーム研究セミナー	424,249	217,249	85,290	82,520	199,908			
PETS・地区協議会等			5,740,000					
地区幹事会			0	5,678	40,207	49,140		
ガバナー・補佐・幹事会合同会議	676,000	1,003,099	109,283	76,000	80,854	96,272		
会長会議	310,267	456,062	470,466	191,197	290,797	176,299	51,612	
その他会議費	454,310	242,727						
その他交通費	467,235							
ガバナー・連絡会議(旅費)	472,482	959,412	386,250	140,000	159,760	316,380	210,190	179,280
各種補助・協力金	2,252,525	2,600,781	4,229,996	7,268,754	14,182,501	13,499,874	11,907,730	12,455,970
ローラー・文庫協力金	597,150	30,450	585,900	565,650	562,200	546,600	548,100	513,732
ガバナー・会協力金	398,100	388,200	222,810	405,795	374,800	364,400	403,000	366,980
平和授学生支援金	30,375	29,610	197,400	0	28,305	27,765		
GE国際協議会参加補助金	500,000	300,000	300,000	300,000	500,000	500,000	500,000	0
GE国際大使参加補助金	500,000	500,000	110,000	500,000	500,000	500,000	0	0
DG国際大使参加補助金				500,000	0	0	0	0
規定審査会参加補助金				500,000	0	0	500,000	0
RIJYEM特許料金	196,900	190,800	390,600	377,100	374,800	374,400	203,400	351,300
RIJYEM賃借料金引保険								129,430
RU研修	30,000	1,061,721			758,516	332,709	0	
新会員のつどい						100,000	0	
地区大会補助金	0	100,000	1,923,286	5,120,209	9,610,000	9,305,000	9,340,000	10,338,000
米山記念賛助会付金						356,300		
交通費・登録料等補助金	0				973,880	592,700	913,230	756,528
地区史編纂費引当金					3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
地区史編纂費用引当金					3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
各種	10,514,940	15,350,184	17,308,376	26,038,126	24,799,239	23,749,838	27,307,661	22,268,066
ガバナー・エレクト事務所開設初期費用			5,850,000	10,000,000	10,000,000	8,150,000	8,000,000	8,000,000
戦前ガバナー記念品	0	0			100,000	100,000	100,000	99,000
ローラー・モードル冊子作成(月信作成)		200,000						
ガバナー・月信印刷費	396,000	734,400	300,000	480,000	3,677,594	1,691,064	0	0
ガバナー・信函データ・HP作成・維持費	1,842,150	858,950	1,017,850	839,980	987,120	1,080,000	1,115,920	1,346,400
事務所経費	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,946	9,168,253	12,728,774	15,158,844	9,992,916
100周年記念事業(ベスト購入費)								2,829,750
予備費	0	544,815	1,810,586	385,200	866,272	0		
新クラブ設立費	0	1,000,000			0			0
予備費・仮払金・その他支出						932,897		
借入金返済支出							2,000,000	
福島会議	1,570,568	0	0	0	0			
ローラー・希望の風奨学金寄付	2,000,000	0	0	0	0			
他会計への繰入	11,506,685	0	0	0	0			
当該年度の支出計	37,026,645	25,695,654	37,706,080	43,296,905	51,168,461	48,451,729	50,268,060	38,197,211
次年度繰越	1,503,645	3,815,409	14,398,984	23,818,526	12,127,076	11,871,471	9,446,552	18,692,790
合計	38,530,290	29,511,063	52,105,044	67,115,431	63,295,537	60,323,200	59,714,612	56,890,001

\*、15～16年度の横越額は、地区大会残金3,536,714円及び未収入金525,000円を含んでいたため、一般会計の実質的な横越額としては、10,337,250円である。

\*、16～17年度の横越額は、地区大会残金の4,116,505円及び回収見込みのない未収入金3,300,000円(400,000円+5,850,000円)を含んでいたため、

一般会計の実質的な横越額としては、金13,402,021円である。なお、回収見込みのない未収入金6,300,000円については、年度中の地区立法案検討会にて、放棄する旨の決議がなされている。

ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表

項目	13～14年度 (欠保年度)	14～15年度 (辻年度)	15～16年度 (辻年度)	16～17年度 (福井年度)	17～18年度 (福井年度)	18～19年度 (横畠年度)	19～20年度 (中野年度)	20～21年度 (藤井年度)	21～22年度 (豊岡年度)	22～23年度 (森本年度)	備考
人件費	4,791,999	4,650,765	3,603,670	7,448,646	3,939,250	6,358,847	6,279,170	2,737,115	4,000,000	5,000,000	13～14年度については事務所借室料・駐車場代・光熱費を含む 18～19年度以降、算術料に家賃・倉庫料・警備費を含む 20～21年度については3人体制を予定
福利厚生費（各種保険）	143,147	53,413			52,202	0	1,764,657	387,724	100,000	100,000	18～19年度以降、算術料に家賃・倉庫料・警備費を含む 20～21年度については3人体制を予定
交通費					708,450	636,760	441,227	459,598	600,000	600,000	
退職金引当金					200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
印刷費	387,300	942,994	603,491		191,651	621,150	783,261	669,255	500,000	700,000	
事務用品費及び消耗品費	380,522	765,244	496,656	2,167,775	871,557	744,169	583,830	74,493	500,000	500,000	
通信費	437,221	802,295	336,852	695,926	431,239	619,857	318,418	329,701	500,000	500,000	
慶弔見舞金	586,512	917,768	750,638		510,000	250,000	150,000	182,000	600,000	500,000	
新聞図書費	15,750	20,840	15,840		4,500	0	74,562	0	50,000	50,000	
振込み手数料	69,604	221,194			118,368	79,164	71,450	54,699	100,000	100,000	
廣告料		1,000,000	500,000	2,419,200	0	1,634,756	2,636,900	2,713,142	2,600,000	2,800,000	
事務所警備料					162,000	0	0	0	0	0	
事務所修繕費					0	0	0	0	0	0	
修繕費	997,500	624,369			0	0	0	0	0	0	
ガバナー交通費					203,310	292,320	149,000	243,655	300,000	300,000	
ガバナー公式訪問交通費	413,770				216,080	120,840	191,300	260,261	300,000	300,000	13～14年度については宿泊費を含む
交通費	1,205,720	594,084	353,210	429,574	205,700	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	ガバナーチーム、幹事長
レンタルサーバー費					0						
年次報告書					0						
水道光熱費	344,552	173,099	656,090	264,155	123,900	203,466	261,837	200,000	300,000		
運賃	190,682				0	146,261	54,944	200,000	200,000	200,000	
事務所雜費					267,667	310,329	160,052	95,742	259,342	200,000	200,000
林事務所経費 (330万円特別寄付金収入充当)											
外部監査料	100,000		108,000		216,000	165,000	165,000	165,000	165,000	165,000	
支払手数料			469,828	324,432	102,600	465,259	498,600	540,150	100,000	100,000	
ロータリー用品	688,150				36,688	0	0	0	200,000	200,000	
その他経費	215,280				0	0	0	0	0	0	
予備費					200,000	0	0	0	3,185,000	1,785,000	
合計	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,946	9,168,253	12,728,774	15,158,844	9,992,916	15,000,000	15,000,000	

※、20～21年度、21～22年度については、予算額で記入

## 2020-2021 年度末 特別会計内訳

	摘要	金額 (単位:円)
1	地区大会特別会計	7,548,088
2	地区史編纂費用引当金特別会計	6,000,000
3	退職金引当金特別会計	639,000

## 2022–2023年度 ロータリー賞

ロータリー賞の達成は難しいものではありません。

- ① ロータリークラブ・セントラル
- ② 25 の目標に目を通す
- ③ その中から 13 の目標（全目標の 52%）を選ぶ
- ④ 選んだ目標を達成する
- ⑤ ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
- ⑥ 達成を祝う！

### ロータリー賞に関する留意点

- ロータリー賞の手続きは、ロータリークラブ・セントラル内で電子的に行われます。
- クラブは、丸 1 年（2022 年 7 月 1 日～2023 年 6 月 30 日）をかけてロータリー賞の達成に取り組みます。
- ロータリー賞を受賞するには、クラブではその年度を通じて正規であり、瑕疵なき（人頭分担金の未納がない）クラブでなければなりません。
- ガバナーは、ロータリー賞の各項目に向けたクラブの推挙を My Rotary から確認できます。
- ローターアクトクラブとインターラクトクラブ対象のロータリー賞には、ロータリークラブ対象とほぼ同じ項目が含まれています。ただし、若い世代用に若干の違いが加えられています。ローターアクトとインターラクトの表彰状は PDF 形式となり、賞への推薦は提唱ロータリークラブ会長がオンラインで行います。

## 2022－2023年度 意義ある奉仕賞（旧意義ある業績賞）

### 「意義ある奉仕賞」について

「意義ある奉仕賞」は、地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。各クラブによって実施された1つのプロジェクトのみ、本賞の受賞対象となります。各クラブ会長の皆様より、1つのプロジェクトを地区ガバナーに推薦して下さい。当地区では上限を3クラブとして、受賞クラブを決定致します。

### [意義ある奉仕賞]

推薦者	クラブ会長
推薦期日	2023年5月31日
申請方法	オンライン(MY ROTARY → 会員コーナー → 各種賞・表彰)で申請します。
推薦要件	<ul style="list-style-type: none"><li>● クラブが地域社会の重要な課題やニーズに取組む社会奉仕活動</li><li>● 財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動</li><li>● 他のロータリークラブの活動の模範となる活動</li><li>● 国際的な活動も含めた活動</li><li>● 今年度に実施した活動（活動の開始／完了年度が今年度でなくてもよい）</li><li>● 1クラブ1申請に限る</li><li>● 以前に「意義ある奉仕賞」を受賞しているプロジェクトは、本賞の対象とはなりません</li></ul>

## 2022-2023年度 主要報告書ならびに送金先一覧

2022.4.

報告書類	報告先	参考
1.出席報告 毎月(翌月15日までには必ずお願いします 未着のクラブはブランクになります)	ガバナー事務所	国際ロータリー細則 第4. 080
2.クラブ報告(半期会員報告) *2015年1月以降は、クラブ請求書に変わります	My ROTARY	国際ロータリー細則 第18. 020
3.クラブ業績報告 その都度	ガバナー事務所	
4.会員移動報告 その都度 (入会・退会・職業分類変更・会員身分変更)	My ROTARY	
5.公式名簿記載資料 (次期役員/事務局員の氏名) 新役員選挙後-2週間以内	My ROTARY	
6.変更届 その都度(会長・幹事・例会日・例会時間・例会場 事務所・クラブ名称・所在地域)	My ROTARY	
7.クラブに関する報告、ニュース等 その他	RI日本事務局・ロータリーの友 (写)ガバナー事務所	
8.ローター・インター・アクト組織一覧表 及び活動計画報告 (半期報告)	ガバナー事務所	
9.(公財)ロータリー日本財団 送金明細 (毎月報告)	ロータリー日本財団(kifu@rotary.org)	
10.(公財)ロータリー米山記念奨学会 送金明細 (送金の都度報告)	(公財)ロータリー米山記念奨学会	
11.国際大会信任状証明書 (会長・幹事の署名)	ガバナーエレクト事務所 (RI指定用紙)	国際ロータリー(定款9条3節 細則第10.040.1)
12.日本語出版物の注文 (文献・資料の請求お問い合わせ)	RI日本事務局業務推進・IT室	

### 主要送金先

送金	送金先	振込口座			
		銀行名	預金別	口座番号	口座名義
1.人頭分担金 1人あたり \$35.50(7月1日) \$35.50(1月1日) (7月1日または1月1日の会員数) 上半期のみ規定審議会費 \$1がプラスされます 中途入会者の場合: 丸々1月在籍につき月割り額 『Rotary』購読料一部 \$12.00(7月1日)、\$12.00(1月1日) ローター・アクター ・大学を拠点とするクラブ: 会員1人あたり年間 \$5 ・地域社会を拠点とするクラブ: 会員1人あたり年間 \$8 *国際ロータリーより請求書が送付されます。	RI日本事務局	三井住友銀行 新宿通支店	普通	6733244	国際ロータリー 日本事務局
2.ロータリー財団への寄付 年次基金寄付 1人あたり \$180 ポリオ・プラス \$30 ※プロジェクトの返金、ネクタイ・スカーフ、慈善年金の振込先については 口座が異なる場合がありますので別途相談	公益財団法人 ロータリー 日本財団	三井住友銀行 赤羽支店	普通	3978101	公益財団法人 ロータリー日本財団
3.ロータリー米山記念奨学会への寄付 1人あたり 普通寄付 ¥3,000(7月1日) ¥3,000(1月1日) 特別寄付 ¥10,000	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店	普通	0920373	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
4.『ロータリーの友』の購読料 半年分 ¥1,500 (税別) 雑誌を受け取った月より月割1部 ¥250 (税別) の計算で、『友』より請求書が送付されます	一般社団法人 ロータリーの友 事務所	三井住友銀行 浜松町支店	普通	7450015	一般社団法人 ロータリーの友事務所
5.地区資金 1人あたり ¥20,000 ¥10,000(7月1日会員) ¥10,000(1月1日会員) 中途入会者の場合も同額	ガバナー事務所	紀陽銀行 東和歌山支店	普通	2051471	リドニロクヨンゼロ RID2640 ガバナー 森本 芳宣
6.米山梅吉記念館への寄付(任意) 1人あたり¥100					
7.地区大会賦課金 1人あたり ¥6,000(7月1日会員) 7月2日～10月31日に入会の人も11月1日に¥6,000 参加登録者は、別途¥3,000	地区大会事務所				

## 部門別／委員会別協議会資料

- 会長部門
- 幹事、I T、R L I 部門
- 情報規定部門
- 社会奉仕、職業奉仕 部門
- (社会奉仕) 青少年関連部門
- 会員増強・維持、  
雑誌・公共イメージ 部門
- 国際奉仕、ロータリー財団 部門
- 米山記念奨学部門

# 会長部門

## プログラム

	インストラクター	ガバナーエレクト	森本	芳宣
	インストラクター	次年度研修リーダー	中野	均
12:50	部門別協議会 進行			
	担当者紹介		次年度副代表幹事	木綿 紀文
	開会挨拶		次年度副代表幹事	木綿 紀文
			ガバナーエレクト	森本 芳宣
13:00	地区協議事項の審議			
	① 地区資金分担金（案）の審議		ガバナーエレクト	森本 芳宣
	② 地区予算（案）の審議			
	クラブ会長としての心得		次年度研修リーダー	中野 均
	報告依頼事項			
13:50	閉会挨拶		ガバナーエレクト	森本 芳宣

【会場担当】 次年度副代表幹事 木綿 紀文  
次年度幹事 村田 弘至

---

## 会長部門

---



2022–2023 年度 ガバナー  
森本 芳宣 (和歌山北 RC)

### 【活動基本方針】

- ロータリーの価値観に従い D E I (多様性 (Diversity)、公平さ (Equity)、インクルージョン (Inclusion)) を推進し、学び向上し続けていく事に取り組む。
- 2640 地区のロータリアンのモチベーション向上、クラブの活性化、ロータリーを元氣にする活動へむけた支援のための行動を各クラブから発信。
- 7つの重点分野
  - ◎ 平和の推進
  - 水と衛生
  - 母子の健康
  - 教育の支援
  - ◎ 地域経済の発展
  - ◎ 疾病との闘い
  - 環境

---

# 研修委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
中野 均 (堺東 RC)

## 【活動基本方針】

ガバナー・ガバナーエレクトに協力し、当地区内で行われる各種研修の支援を行う。

## 【活動計画】

1. 通例において実施される下記セミナーの支援
  - (1) ガバナー補佐研修
  - (2) 地区チーム研修セミナー
  - (3) 会長エレクトセミナー
  - (4) 地区研修協議会
2. RLI の実施  
コロナ禍の困難はあるが、RLI の実施を支援する。

# 幹事、IT、RLI 部門

## プログラム

インストラクター	次年度副代表幹事（本年度代表幹事）	橋本 竜也
インストラクター	次年度IT・ガバナー月信委員会委員長	中谷 新治
インストラクター	次年度RLI委員会委員長	細川 幸三

12:50	部門別協議会 進行	次年度幹事	寺下 卓
	担当者紹介	次年度代表幹事	初田 隆生
	開会挨拶	次年度代表幹事	初田 隆生
13:00	クラブ幹事の役割と心得	次年度副代表幹事	橋本 竜也
	IT・ガバナー月信委員会の活動基本方針と活動計画について	次年度IT・ガバナー月信委員会委員長	中谷 新治
	RLI委員会の活動基本方針と活動計画について	次年度RLI委員会委員長	細川 幸三
	報告依頼事項	次年度代表幹事	初田 隆生
13:50	閉会挨拶	次年度代表幹事	初田 隆生

【会場担当】 次年度幹事 寺下 卓  
次年度幹事 濱田 雅嘉

# 幹事部門



2022-2023 年度 副代表幹事  
2021-2022 年度 代表幹事  
橋本 竜也（富田林 RC）

## 【クラブ幹事の役割と心得】

### 1. 新型コロナウィルス感染拡大防止に努めてください。

中野ガバナー年度の後半頃より 藤井年度・豊岡年度と 3 年にわたり我々はこのコロナウィルスの影響を受けております。結果として、日常生活や経済活動も大きく変化し、ロータリーの奉仕活動や、例会運営が出来なくなり、会員増強にブレーキをかけ、ロータリアンの退会に拍車をかけております。

1 年/100 名のスピードで退会者が出ていていることを、まず認識してこの対策を考えないとなりません。

この疫病に対する有効的な治療手段がまだ医療の現場のなかで標準化しておらず、そのような中でやはり出来ることと言えば各個人が感染拡大防止に努めなければなりませんし、クラブ幹事としては状況を的確に判断し、クラブメンバーに対しても感染拡大防止意識を常に持っていただくようにしてください。

### 2. 例会の重要性を再認識

我々ロータリークラブは活動の基本的なものとして、例会を実行しクラブメンバーはこれに参加するというものがあります、地区内の全ロータリークラブはこれを実行されていると思います。

まずクラブ幹事はこの重要性を再認識してください。これはとても大事なことですし、例会の運営と実行はロータリーの活動の肝です。1 回、1 回の例会を大切にしてください。在任中の例会は特別なものを入れても 50 回ほど（毎週実施のクラブの場合）です。多いと思うかもしれません、あっという間に過ぎます。

1. でもお話をさせていただいたように、現在、コロナの影響もあり非常にリアル対面式での例会を実行するのが困難な時もありますが、簡単に休会という方法をとるのではなく、Zoom 等のオンライン方式に切り替える等をして、なるべく会員相互のコミュニケーションをはかってください。

会員の中にはインターネットと聞いただけで拒否反応を示す人や、消極的に考えがちですが、例会の重要性をご理解いただき、この機会に改革してみてください。

### 3. マイロータリーに登録を

詳しくは 後に地区 I T 委員会より説明をいただきますが、先の 2. でもお話をさせていただきましたようにインターネットを利用し、パソコンを操作する作業になります。今までいろいろな資料等がペーパーで送られて来ましたが、今は各自がマイロータリーから必要な資料をダウンロードする方法となっております。マイロータリーに登録せずにロータリー活動をすることは言い過ぎかもしれません、ライトをつければ夜道を走るのと同じかもしれません。2. と同じですがこれを機会にぜひ取り組んでください。地区 I T 委員会もバックアップいたします。

### 4. クラブ事務局との協力体制

皆様のロータリークラブにはクラブ事務局を専任で置かれているところもあるかと思います。クラブ事務局員の存在は、幹事にとって非常に心強いものです。おそらく新幹事さんより物事についてはよく知っているでしょう。事務局員と連携をとり地区や R I からの情報を受け取ってください。先程の 3. でのマイロータリーについても力になってくれると思います。

### 5. 地区委員会組織とのかかわり

地区組織として地区委員会があります、形態としては各クラブにもある委員会と同じような名前がついておりますがそれぞれ専門分野のように分かれており、所属している委員の方はその分野に特化した能力

のもと、企画立案し予算の構築、計画の実行運営をしております。各クラブにおかれましては地域に特化した、あるいはニーズに答える形での奉仕事業を行っておられるかと思いますが、ぜひその素晴らしい事業をお伝えいただければうれしく思います。また、これから何か新しい事業をお考えのクラブには企画立案のお手伝いをさせていただきます。地区組織との情報交換を積極的に行ってください。

この15年程の間に2640地区は1,000人程の退会者を出しております。今後、地区委員会については人材が枯渇する時代がやってくるものと思われますが、こういったことに対処することからも、地区委員会の方もクラブとの連携をはかり情報交換や相互研修をして行きたいと思っております。

## 6. 情報交差点として

無事任期をおえられ、素晴らしい幹事であったと自他ともに思われる時が来ると思いますが、そのためかなり忙しい思いをされるかと推察します。各委員会、会長、との意見調整や地元協力機関からの依頼や要請事項、姉妹クラブ、周年事業等、多くの案件がクラブ幹事のところにやってきます。そのために健康体であることは当然ですが、出来れば早い段階よりこれらの事業に取り組んでください。大きな事業の場合はエレクト年度より動いておかないと手遅れになることもあります。また大変だと思いますが、すべての情報についてはクラブ幹事は知っておくようにしてください。

## 7. 機能の喪失について

機能しているクラブの定義に触れておきます

- A. 人頭分担金を収める
- B. 例会を実施
- C. ロータリーの友を読む
- D. 奉仕活動を実行している
- E. ガバナー訪問、ガバナー補佐訪問（クラブ協議会）の実施
- G. 地区、RIと協力関係を維持

これら以外の要綱については手続き要覧を御一読いただきたいと思いますが、中でもこれだけは覚えておいて頂きたいものとしてあげさせていただきました。手続き要覧につきましては、先のマイロータリーに資料として載っております。重要ポイントをご覧いただき、ダウンロード、プリントアウトして例会時に持つていかれるのもいいと思います。

## 最後に

1年という限られた期間の中で、クラブの要である幹事という仕事をされる皆様に改めて敬意を表します。どうか最後まで体調を崩すことなく、クラブの人気者として任務を遂行されることをお祈りいたしております。ありがとうございました。

# IT・ガバナー月信委員会



2022-2023年度 委員長

中谷 新治（粉河 RC）

## 【活動基本方針】

IT・ガバナー月信委員会の活動基本方針は、ホームページでの情報発信を中心とした「公共イメージと認知度の向上」とガバナー月信を中心とした情報提供、ITの積極的かつ効果的な活用促進に取り組みます。特にコロナ対策として、地区運営・活動、および、各クラブのオンライン（バーチャル）支援を重点に取り組みます。そして、引き続き「マイロータリー」の普及促進と活用支援、地区ホームページの制作。地区及び地区内クラブの情報交流を目的にクラブの運営、活動支援します。

また、ガバナー月信の制作、掲載については、国際ロータリー・地区・クラブの情報を取り纏め、各クラブに効率よく情報伝達を行います。

この他、各クラブの活動におけるIT活用の支援、地区や各クラブの貴重な活動データを記録保存し、地区的歴史として未来に継承します。

## 【活動計画】

### 1. コロナ禍におけるオンライン（バーチャル）支援

地区的会議、委員会、セミナー（チーム、PETS、地区協、R財団等）、地区大会等のオンライン（バーチャル）が開催となった場合、及び各クラブの例会開催など、YouTube（Live）やZoom等を活用した支援を行います。

### 2. 「マイロータリー」普及促進と活用

国際ロータリーのウェブサイト「マイロータリー」は、最も重要な会員の情報リソースであり、普及促進・登録の推進に取り組みます。また、クラブ会長、幹事、事務局職員向けの「ロータリー・クラブセントラル」での目標設定や情報活用を促します。更に、操作・入力支援に関しては、事務職員研修会の開催のほか、幅広い相談・支援を行います。

### 3. 地区ホームページの制作、運用とサーバー管理による情報発信

ロータリー活動に必要な情報、特にガバナー及びガバナー補佐、地区委員会等からの情報（お知らせ、報告、行事予定等）を集約、掲載するほか、関係資料・関連先リンク等を掲載し、活動を記録保存します。  
※ 地区の各委員会、各クラブとの情報連携を強化する

### 4. ガバナー月信の発行

毎月の編集会議における予定記事に基づき、ガバナー事務局と連携して、タイムリーな情報の収集、紙面の充実に努め、ホームページに掲載します。

### 5. 「公共イメージと認知度の向上」の推進

Rの戦略計画における優先項目である「公共イメージと認知度の向上」を図るため、ホームページ、SNS等を活用し、特に雑誌・公共イメージ委員会と連携し、ロータリーの活動情報を発信し、広く一般の皆さんにロータリーを知ってもらうよう努めます。

### 6. 各クラブの活動におけるIT活用の支援

各クラブのホームページ作成、週報、SNSやネットでのコミュニケーションツールの活用についての相談等、効率的、効果的な運用を総合的に支援します。特に海外のロータリークラブとの共同プロジェクトの実施や姉妹クラブ等での交流、財団奨学生や、米山記念奨学生など、ネットを使ったコミュニケーションが必要になります。

更に、新型コロナウイルスの影響により会合やイベントの自粛等、クラブの運営や活動並びに理事会や例会をZoomやLINE等のオンライン開催など、益々IT活用が重要になってきており、運用方法などの相談、そして支援いたします。

### 7. 活動情報の記録保存

年度における地区の活動データを記録保存し、地区の歴史として、電子データとして未来に継承します。

---

# RLI委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
細川 幸三（御坊東 RC）

## 【活動基本方針】

この度、RLI 委員長を仰せつかりました御坊東RC所属 細川幸三と申します。

昨年度に引き続きRLIを担当させて頂きます。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、RLI関係研修は一部を省き全てオンライン開催とさせて頂きました。お陰で、オンライン開催にも慣れ、会場費や会場手配も不要となり、委員会や事務局の負担軽減にもなったのかなと感じています。また、昨年度はRLI日本支部の協力を得て、DL研修会を7回開催させて頂き、15名の新たなDLを輩出しております(3月現在)。その15名のDLの協力を得て、RLIパート1.2.3を3月、4月、5月に開催します。

RLI(ロータリー・リーダーシップ・インスティテュート)委員会は1992年アメリカで元RI理事のデビット・リネット氏の発案で始められた研修組織です。日本では2008年6月にRLI日本支部が結成されロータリーにおけるリーダー研修組織として発展しています。

リーダーと言えば既に会員の皆様方は立派なリーダーであります。そのリーダーである皆様方と共にロータリーにおけるリーダーとは何か?何を求められて何をすればよいのか?多様性が求められる現在社会で自クラブや地域の状況を客観的に観察・判断し、クラブが持つ可能性を伸ばせるリーダーとなって頂ける会員に多くの参加を呼びかけRLI.DL研修会を開催したいと考えます。

また、RLIでは単に参加者を募るだけではなく、クラブの会長や他の会員の推薦によりクラブの将来の指導者として可能性を持った会員を参加させることが望ましいとされています。変革するロータリークラブや社会に対応し、ロータリーの基本的価値を共有するリーダーシップ研究会となるよう努めて参りたいと考えています。

今年度も研修会は皆様方の健康安全を第一にオンラインでの開催が多くなると思われますが、出来る限り多くの皆様方に御参加頂けるRLIとなるよう努めて参りたいと考えます。

この一年間宜しく御願い申し上げます。

## 【活動計画】

1. 委員会の開催 随時(オンライン開催)

【感染症対策・研修会開催時期・場所・方法・内容等の決定】

2. DL研修の開催 6回～8回(オンライン開催)

【新しくDLになって頂ける方、DLの更なるレベルアップ】

3. RLIの開催 Part I. II. III

【オンライン開催】

※ 参加者の健康安全を第一に全てオンライン開催とさせて頂きますので、皆様方にはオンライン開催(ZOOM)に対応できる環境作りを御願い致します。

# 情報規定部門

## プログラム

インストラクター 次年度情報規定委員会委員長 北岡 満  
インストラクター 規定審議会代表議員 (PDG) 岡本 浩

12:50	部門別協議会 進行	次年度特別幹事	豊田 泰史
	担当者紹介	次年度特別幹事	豊田 泰史
	開会挨拶	次年度情報規定委員会委員長	北岡 満
13:00 情報規定委員会の活動基本方針と活動計画について		次年度情報規定委員会委員長	北岡 満
	規定審議会報告	規定審議会代表議員 (PDG)	岡本 浩
	報告依頼事項		
13:50	閉会挨拶	次年度情報規定委員会委員長	北岡 満

【会場担当】 次年度特別幹事 豊田 泰史

---

## 情報規定委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
北 岡 満 (富田林 RC)

**【活動基本方針】**

1. 2022 年規定審議会で採択された制定案の啓蒙と各クラブの細則の整合性の検証
2. 新制定案について、各クラブからの卓話要請へ対応すること

**【活動計画】**

1. クラブ情報規定委員長会議の開催 (ZOOM 併用)
2. 新制定案による定款の変更部分の簡単な一覧表と細則変更等の必要性につき、パワーポイントによる解説を作成

# 社会奉仕、職業奉仕 部門

## プログラム

インストラクター 次年度地域社会奉仕委員会委員長 上野山栄作  
インストラクター 次年度職業奉仕委員会委員長 中西 秀文

12:50	部門別協議会 進行	次年度特別幹事 丸山 信仁
	担当者紹介	次年度特別幹事 丸山 信仁
	開会挨拶	次年度地域社会奉仕委員会委員長 上野山栄作
13:00	地域社会奉仕委員会の基本方針と活動計画について	次年度地域社会奉仕委員会委員長 上野山栄作
	職業奉仕委員会の活動基本方針と活動計画について 次年度職業委員会委員長 中西 秀文	
	報告依頼事項	
13:50	閉会挨拶	次年度地域社会奉仕委員会委員長 上野山栄作

【会場担当】 次年度特別幹事 丸山 信仁  
次年度幹事 中 勇人

# 社会奉仕委員会



2022-2023年度 委員長  
谷 宗光 (和泉 RC)

社会奉仕の基本原則としてちょうど今から30年前 1992年に社会奉仕に関する声明が出されています。皆様で一読したいと思います。

ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアンひとりひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである。この奉仕の理想の適用を実践する中で、各ロータリー・クラブはさまざまな社会奉仕活動を開発し、会員に奉仕の多大なる機会を与えてきた。ロータリアンの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すために、その原則は次のようにまとめられる。社会奉仕は、ロータリアンひとりひとりが「超我の奉仕」を実践する機会である。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとっても、またロータリー・クラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある。

この精神に立脚して、各クラブに対し次のように勧奨する。

- 1) 地域社会における奉仕の機会を定期的に調査し、各クラブ会員に地域のニーズを検討させること。
- 2) 社会奉仕プロジェクトを実施するに当たっては、会員の得意とする職業上の能力や職業以外の力を生かすこと。
- 3) どのようにささやかであっても、あらゆる社会奉仕活動が重要であると認識したうえで、地域のニーズを汲み、地域内のクラブの立場や可能性に見合ったプロジェクトを始めること。
- 4) 各種社会奉仕活動を秩序立てるために、ロータリー・クラブが提唱するインター・アクト・クラブ、ローター・アクト・クラブ、ロータリー地域社会共同隊、その他のグループと緊密に協力すること。
- 5) 国際レベルのロータリー・プログラムと活動を通じて社会奉仕プロジェクトを強化する機会を探し出すこと。
- 6) 社会奉仕プロジェクトの実行に当たっては、望ましく、また、実現可能な限り、必要とされる資金や人材の提供までも含めて、地域社会にも参加を求めるこ。
- 7) 社会奉仕の目標を達成するために、RIの方針に沿って他団体と協力すること。
- 8) 社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。
- 9) 社会奉仕活動において他団体の協同参加を促進する触媒としての役割を果たすこと。
- 10) 適切であれば、地元地域社会、奉仕団体、その他諸団体に、継続中のプロジェクトを委譲すること。そうすれば、ロータリー・クラブは新プロジェクトに携わることが可能となる。RIは、ロータリー・クラブの連合体として、社会奉仕のニーズや活動を伝え、広め、かつロータリーの綱領を推進し、参加を望むロータリアンやロータリー・クラブ、地区の力を結集すれば役立つと思われるプログラムやプロジェクトを適宜提案する責任がある(ロータリー章典 8.040.1.)。

上記の基本原則を元に本年度森本ガバナーが、ポリシーとして持たれている“陰徳を積む”を重ね合わせ、各委員会において探求し、今、何が必要なのかをあぶり出し、計画、行動、実践し、奉仕に繋げ地域社会の方々が笑顔になり行動したロータリアンが輝き、充足感に満たされる奉仕活動を目指します。

---

# 地域社会奉仕委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
上野山栄作（有田 RC）

## 【活動基本方針】

私たちロータリアンは「世界を変える行動人」として、未来を想像（イマジン）し、夢を描き、それらを実現しなければならないのです。社会の変化に適応し、地域のニーズに適合した奉仕活動を行いましょう。

従前の継続事業も含め、新しい事業にチャレンジし、地域に何が必要なのかを考えて優先順位をつけた上で、地域課題に適した奉仕活動を行いましょう。インパクトのある社会奉仕事業は地元に対するインスピレーションとなるでしょう。そして、地域の諸団体との協力による事業にもトライし、共にやりがいを感じて頂きたいと思います。

各クラブともコロナ禍の中で奉仕事業が停滞していた事実ですが、この様な中でも、アフターコロナに向けての参加型の奉仕事業を考え遂行しましょう。

会員のニーズに合った奉仕事業は会員にとって果たしがいのある責任（充実感）を生み出します。それはロータリーの楽しさとなるのです。すなわち地域ニーズと会員ニーズを満たす新たな奉仕事業が求められます。

その為に当委員会は各クラブにおける社会奉仕のあり方をリサーチし R I 行動計画に適合した奉仕事業の実施計画を考える機会を開きたいと考えます。また、ユニークなやりがいある奉仕事業を行うことで、各クラブの公共イメージの向上を図りたいと考えます。

## 【活動計画】

### 1. 地区地域社会奉仕委員会の責務と役割

- R I 及び地区からの地域社会奉仕に関する情報伝達
- 各クラブ社会奉仕委員会の職務遂行への手助け
- 他委員会との協調

### 2. 各クラブに推奨する奉仕活動

- 4つの優先事項に適応する奉仕事業の推奨

より大きなインパクトをもたらす（重点分野）  
参加者の基盤を広げる（多様性・他団体と協力）  
参加者の積極的なかかわりを促す（参加者ニーズ）  
適応力を高める（革新的な）

- ロータリー地域社会共同隊 (RCC) の推奨

### 3. 2022～2023年度重点

- クラブ社会奉仕委員長会議の開催
- 各クラブの事業調査と奉仕事業計画の共有

---

## 職業奉仕委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
中西 秀文（海南東 RC）

### 【活動方針】

職業奉仕がロータリーの金看板であるとか、ロータリーの根幹は職業奉仕であるという表現は以前から言われていることですが、まさにロータリーのロータリーたる所以は、職業奉仕の実践にあると思います。

「決議 23-34」第 1 条にロータリーは基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人の為に奉仕したいと云う感情との間に、常に存在する矛盾を和らげようとするものであり、その哲学は Service Above Self 超我の奉仕（奉仕第一、自己第二）の哲学であり、これは、He profit most who serves best 「最も奉仕する者、最も多く報いられる」と云う実践的な倫理原則に基づくものであるとロータリーの奉仕の理念が説かれています。この理念がロータリーの職業奉仕の理念であり、ロータリーの根幹であると思います。奉仕の理念とは、言い換えると「あなたの喜び、私の喜び」「あなたの幸せ、私の幸せ」とも表現されます。

ロータリアンとして職業人として職業奉仕の理念に基づいて職業サービスを念頭に、相手の喜びを自分の喜びとしながら、職業人としてより高い倫理の向上に努め、世の中に広めていく義務があります。又、ロータリー活動は倫理運動であると言われます。このロータリーの倫理の核にあるのが、職業奉仕です。ともすれば、職業奉仕はわかりにくいと言われることがあります、職業奉仕についてわかりやすく認知してもらえるよう努力していきたいと考えています。

### 【活動計画】

- ① 職業奉仕と社会奉仕の「奉仕」の違いについて
- ② 職業奉仕の具体的な活動について
- ③ 職業奉仕の理念について

各クラブで理解して頂き、職業奉仕の実践に役立てて頂く事

# (社会奉仕) 青少年関連部門

## プログラム

インストラクター	次年度インターラクト委員会委員長	渡辺 隆一
インストラクター	次年度ローターアクト委員会委員長	小池 知明
インストラクター	次年度青少年・ライラ委員会委員長	土屋 一博
インストラクター	次年度青少年交換委員会副委員長	水崎 哲男

12:50	部門別協議会 進行	次年度幹事 永野 祥司
	担当者紹介	次年度幹事 永野 祥司
	開会挨拶	次年度インターラクト委員会委員長 渡辺 隆一
13:00	インターラクト委員会の活動基本方針と活動計画について	次年度インターラクト委員会委員長 渡辺 隆一
	ローターアクト委員会の活動基本方針と活動計画について	次年度ローターアクト委員会委員長 小池 知明
	青少年・ライラ委員会の活動基本方針と活動計画について	次年度青少年・ライラ委員会委員長 土屋 一博
	青少年交換委員会の活動基本方針と活動計画について	次年度青少年交換委員会副委員長 水崎 哲男
	報告依頼事項	
13:50	閉会挨拶	次年度インターラクト委員会委員長 渡辺 隆一

【会場担当】 次年度幹事 赤井 雅哉  
次年度幹事 永野 祥司

---

## インターラクト委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
渡辺 隆一 (和泉 RC)

### 【活動基本方針】

昨年度は、新型コロナ禍の影響で、例年と同様のインターラクト活動をそのまま実施することができませんでした。学校ごとのインターラクト活動は実施されているものの、地区としての活動を自粛せざるを得ませんでした。

ようやく新型コロナウイルスのワクチン、予防接種が世界各地で進み、日本国内でも、3回目の接種も進み、以前の活動ができる日も近くなってきたと感じています。明るい話題が増えています。また、今年度は、和歌山アゼリアロータリークラブの提唱のもと、インターラクトクラブが新たに創立される予定です。仲間が増え、誠に喜ばしい限りです。

本年度は、より多くのインターラクターに、ロータリーが取り組んでいる、財団学友・米山奨学生・青少年交換・ローターアクト、などと連携し、理解深めていきたい。卒業後はローターアクトクラブに入会して頂き、ロータリー学友入会を導きたい。

提唱クラブの情報を共有し、充実した活動を行えるように努力します。

海外研修は、まだ難しいですが、顧問の先生・委員会で慎重に今後の取り組みを検討していく。

### 【活動計画】

例年の暦に沿った計画として記載しておりますが、インターラクターをはじめ皆さまの健康と安全を第一義に、実施時期・活動内容を慎重かつ柔軟に判断してまいります。

2022 年	7 月	年次大会
	9 月	国際交流親睦会
	10 月	リーダーシップフォーラム
	11 月	研修オリエンテーション
	12 月	研修
2023 年	2 月	研修報告会
	6 月	新入会員歓迎会

# ローターアクト委員会



2022-2023 年度 委員長  
小池 知明（御坊 RC）

## 【活動基本方針】

### ① コロナ禍での事業展開とアフターコロナへ

2020 年以降、新型コロナウィルス感染拡大の中、その事業のほとんどが縮小、中止を余儀なくされました。2022~23 年度の諸活動も、このコロナ禍による様々な制約を受けながら、あらゆる場面で感染症対策を求められながらの活動になろうかと予想されます。まずはローターアクターを始め事業参加者の安全・安心を第一に考え、その中でできる事を確実に実行する事が肝要であると考えます。また例年通りの実行が困難と思えるものに関しては、他の実行可能な手法を模索できる様、適宜アクターに助言できればと考えます。

コロナ禍が長引いていることにより、あらゆることに対する意欲が減退しやすい環境にあります、建設的で積極的な発想を支援し、適切な助言を行っていきたいと考えております。

### ② 会員増強について

全国的にローターアクトクラブの会員減少がみられる中、会員増強は非常に重要な課題であると認識しております。しかし、地方においては地域人口の減少もあり、増強が難しい環境にあります。加えて、通常であればローターアクトクラブが実施した事業を、SNS 等を活用し広く世間に広報することにより、その活動の魅力を伝え、志を同じくする人達を募る方策もとれますが、昨今のコロナ禍では発信するべき事業の実施自体が困難であり、その手法もままならない状況です。この様な現状が既存会員のモチベーションをも低下させ、退会へつながる危惧もあります。この様な困難な時こそ我々はロータリアンとしてローターアクトへの的確なサポートが必要ではないかと考えます。会員増強はもちろん、既存会員に対してもその活動を確実にサポートするべく、ロータリアンとしてローターアクトへの理解の深化と安定的な支援、またアクト事業への積極的な参加を推進したいと考えます。

## 【活動計画】

### (2022 年)

7 月下旬～8 月上旬	リーダーシップフォーラム
9 月	アクトの日

### (2023年)

1 月中旬～下旬	地区連絡協議会
2 月	地区献血
4 月中旬～下旬	三役研修会
5 月～6 月	2640 地区年次大会

# 青少年・ライラ委員会



2022-2023 年度 委員長  
土屋 一博 (和歌山東南 RC)

## 【活動基本方針】

- ☆ 当地区において 41 年前より歴史のある R Y L A (Rotary Youth Leadership Awards) すなわち、青少年指導者養成計画の、主旨を理解して、委員様、担当幹事様と手分けしながら、地区的皆様、各クラブの会員様のご参加もお願いをして、盛り上げていきたいと思います。
- ☆ 永らくコロナ渦の為、生活様式も変わりネットやバーチャルで、人と接しない日々が続いています。そこで、あえてリアルでしかもコンタクトスポーツである「武道」に着目しました。

## 【活動計画】

○テーマ//武道からの学び（礼法、作法を理解してみよう）

- 武道に触れることにより現在失いつつある
  - ・礼節〔MANNERS〕
  - ・自立〔INDEPENDENCE〕
  - ・高潔〔NOBILITY〕
  - ・品格〔DIGNITY〕

「MIND」の学びを青少年も各会員も含め目指します。（柔道MINDより）

- 和歌山県立武道館にて（和歌山市和歌浦西 2 丁目 1-22）宿泊先は木村屋様（同和歌浦西 2-2）  
2 泊 3 日の工程で春頃を企画しています。  
武道館は新和歌浦にあり、近くには紀州東照宮・天満宮・玉津島神社・紀三井寺など、名跡があり、レクリエーションも企画しています。
- 木村屋（宿泊所）様はあじろ浜と直結していてプライベートビーチ感覚で楽しめます。  
BBQやキャンプファイヤーなどのイベントも計画しています。
- 公共イメージ委員会及び IT 委員会とも連携し、ライラ行事を外部に発信できる資料作りも行いたいです。
- しかしながら、コロナウイルス感染状況もふまえ拡大防止の為処置を常に頭に入れながら行います。

---

# 青少年交換委員会

---



2022-2023 年度 委員長

豊岡 敬（富田林 RC）

## 【活動基本方針】

1929年にヨーロッパで始まった青少年交換は、1972年に国際ロータリー理事会で、世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動として正式に推奨されました。青少年交換学生は「小さな親善大使」といわれ、国外派遣先の学校に通い、その国や地域との文化交流促進に努めます。毎年、留学から帰国した学生からは、現地言語、もしくは英語での報告会を行っていますが、彼ら彼女らは一様に逞しく成長し、語学だけでなく、様々な体験から大きな学びを持ち帰ってくれていることを実感します。

残念ながら 2019年末から始まった新型コロナウィルス感染症の世界的な拡大により、2022年6月末まで青少年交換プログラムは休止するようにとの指針が出されました。2640 地区では、2022-2023 年度の青少年交換は行いませんが、2023-2024 年度から長期青少年交換を再開するための準備を進めて行きます。

## 【活動計画】

- ① コロナ後の青少年交換プログラム再開に必要な「危機管理計画」を策定します。
- ② 2023-2024 年度長期青少年交換は、派遣・受入ともに上限を 3 名とします。派遣期間は、2023 年 8 月から 2024 年 7 月とします。仮申請書は、スポンサークラブになって頂ける最寄りのロータリークラブを通じて、応募締切日 2022 年 6 月 30 日(木)までにガバナー事務所に提出して下さい。
- ③ 選考試験は、2022 年 7 月 24 日(日)に行い、筆記試験、口頭試験、並びに面接によって合否を決定します。
- ④ 合格者は、地区委員会主催のオリエンテーションに参加して頂きます。
- ⑤ 派遣先は、派遣候補生の希望を踏まえた上で、受入先と交渉を行いますが、希望する国に派遣できない場合もあります。直近 3 年間の派遣実績は、アメリカ、ドイツ、オーストラリア、インドネシアとなっています。
- ⑥ 青少年交換プログラムに参加して経験のある OB/OG による組織 ROTEX に青少年交換プログラム実施への協力をして頂きます。ROTEX のメンバーには、地区学友として他の青少年プログラム経験者とも交流をして頂きます。

# 会員増強・維持、雑誌・公共イメージ 部門

## プログラム

インストラクター 次年度会員増強・維持/女性活躍推進委員会委員長 山下 茂男  
インストラクター 次年度雑誌・公共イメージ委員会委員長 河合 真吾

12：50 部門別協議会 進行 次年度幹事 松本 憲二  
担当者紹介 次年度幹事 松本 憲二  
開会挨拶 次年度会員増強・維持/女性活躍推進委員会委員長 山下 茂男

13：00 会員増強・維持/女性活躍推進委員会の基本方針と活動計画について  
次年度会員増強・維持/女性活躍推進委員会委員長 山下 茂男  
雑誌・公共イメージ委員会の活動基本方針と活動計画について  
次年度雑誌・公共イメージ委員会委員長 河合 真吾  
報告依頼事項

13：50 閉会挨拶 次年度会員増強・維持/女性活躍推進委員会委員長 山下 茂男

【会場担当】 次年度幹事 松本 憲二  
次年度幹事 田村 宣明

# 会員増強・維持／女性活躍・推進委員会



2022–2023 年度 委員長  
山下 茂男（和歌山北 RC）

## 【活動基本方針】

1. 自クラブにて会員増強の障壁が無いか確認する。
  - ① シニア会員自らが自覚するべき事を自覚しているか？
  - ② 新会員へのフォローが不足していないか？
  - ③ 会長・幹事に会員増強への強い意欲と認識があるか？
  - ④ 女性会員入会への障壁がないか？
  - ⑤ 新規入会者獲得への行動

## 【活動計画】

上記基本方針は、第 2840 地区パストガバナー田中久夫氏さまの著書「ロータリーに入ろう」より抜粋（各クラブへは配布済です。）

著者田中久夫氏が 2014 年度自クラブの会長を務められた時、在任 1 年間で実質会員増強を 51 人達成されました。その時の活動事例を皆様にご紹介し本年度の活動計画とします。

### 1. 会員増強への事例

- ① 会長主催の夜間会員増強会議を毎月 1 回開催＝会長の会員増強への本気度が会員に伝わる。  
会議には各会員は推薦者リストを持ち寄る。重複が多い候補者から数名で勧誘に努める。
- ② 入会の返事が保留となった場合＝保留の原因となるキーマンと面談する。
- ③ 入会への説明会を開く
- ④ 会員に「三種の神器」の携行してもらう  
= i. 入会申込書  
ii. 自クラブのプロフィール  
iii. ロータリーそのものを説明する印刷物

## 最後に

コロナ禍の折、クラブ運営、ロータリー活動にとって大変難しい時期になると予想されます。各クラブ会長様を初め皆さんの益々のご理解とご協力が必要となります。宜しくお願い致します。

---

## 雑誌・公共イメージ委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
河合 真吾（河内長野東 RC）

### 【活動基本方針】

ロータリーの公共イメージを高め、かつ一般社会への認知度を高めることを目的とし、様々な方法を講じ、ロータリーの活動を内外ともに周知することで理解度の向上・会員増強等の効果を図る。  
地区内クラブの広報活動のサポートを積極的に行う。

- ・IT委員会と連携し情報伝達ツールを活用する（YouTube 等）
- ・ロータリーの友誌の購読率の向上を図る
- ・地区内クラブの友誌への投稿のサポートを行う

### 【活動計画】

地区内クラブとの連携を深める。

- ・クラブの広報活動を地区委員会が把握出来るように各クラブ広報委員会とのネットワークを構築する
- ・メディアとの関係を構築する
- ・ロータリーの活動を広く認知されるような環境を構築する

# 国際奉仕、ロータリー財団 部門

## プログラム

インストラクター 次年度国際奉仕委員会委員長 林 正  
インストラクター 次年度財団補助金小委員会委員長 林 俊行

12:50	部門別協議会 進行	次年度特別幹事 太田 恵示
	担当者紹介	次年度特別幹事 太田 恵示
	開会挨拶	次年度国際奉仕委員会委員長 林 正
13:00	国際奉仕委員会の基本方針と活動計画について 次年度国際奉仕委員会委員長 林 正	
	ロータリー財団委員会の活動基本方針と活動計画について 次年度財団補助金小委員会委員長 林 俊行	
	報告依頼事項	
13:50	閉会挨拶	次年度国際奉仕委員会委員長 林 正

【会場担当】 次年度特別幹事 太田 恵示  
次年度幹事 上中 崇司

---

# 国際奉仕委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
林 正 (和歌山中 RC)

## 【活動基本方針】

- 1) 世界的なコロナ感染症の蔓延に伴い国際間の交流を伴う奉仕活動は非常に困難になっています。金銭的援助のみを行うことも奉仕活動の一環ではありますが、国際交流なしでは国際奉仕活動の本義からは離れてしまうと考えられます。コロナ感染症の終息を期待して下記の活動方針を提案します。
- 2) 世界各国のロータリアンとの親睦を通して国際理解、親善、平和の推進を図りたいと思います。
- 3) 7 重点分野の奉仕活動にはロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金を積極的に活用いただけるようにロータリー財団との連携を図ります。
- 4) 国際奉仕活動の計画、実施において単独クラブでは困難な場合には数クラブ合同や分区単位でのマッチングも視野に入れた支援を行います。

## 【活動計画】

- 1) 地区内各 RC の国際奉仕活動を地区内で周知していただけるようにクラブ国際奉仕委員長会議を開催したいと考えています。
- 2) 7 重点分野に精通したロータリアンによる地区リソースネットワークを構築し、各ロータリークラブの国際奉仕プロジェクト立案、グローバル補助金申請に対する協力が出来るようにしたいと考えています。

# ロータリー財団委員会



2022-2023 年度 委員長  
中野 均 (堺東 RC)

## 【活動基本方針】

ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」であり、ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすること。」です。

ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元及び国際社会に貢献しています。

各クラブがロータリー財団プログラムを通して、ロータリー財団を身近なものとして感じて頂き、有意義な奉仕活動に繋げて頂けるお手伝いが出来るよう取り組んで参ります。

地区の目標は、以下の通りといたします。

- 年次基金寄付「0」クラブの解消
- 恒久基金 / 大口寄付の推進
- ポリオ根絶への協力
- ロータリーカードの普及、推進

## <ロータリー財団への寄付目標>

- 年次基金寄付 : 一人当たり 180 ドル以上
- ポリオ・プラス寄付 : 一人当たり 30 ドル以上

## 【活動計画】

地区ロータリー財団委員会は、以下の小委員会と共に活動して参ります。

### ① 財団資金管理小委員会

補助金の管理を徹底し、適切な補助金管理についてロータリアンに情報や研修を提供します。

補助金セミナーの実施を支援するなど、クラブの参加資格認定を援助します。

### ② 財団補助金小委員会

ロータリー財団補助金の実施と、クラブが補助金を活用して、人道的・教育的・職業的活動等を実施出来るよう支援します。

### ③ 財団資金推進小委員会

地区における財団への寄付の推進と、寄付者の表彰・認証を管理します。またロータリー平和センタープログラムへの参加の管理と推進を担当します。

### ④ ポリオ・プラス小委員会

ポリオ根絶活動をロータリアンや地域社会の方々に広報、募金活動を企画します。

### ⑤ 財団学友小委員会

財団学友の現在を把握し、財団学友とロータリアンの友好な関係を再構築・維持するとともに、学友会の発展、拡充を支援します。

### ⑥ 財団監査委員会

地区ロータリー財団部門を監査します。

# 米山記念奨学部門

## プログラム

インストラクター	次年度米山記念奨学委員会委員長	玉井 洋司
インストラクター	次年度米山寄付増進小委員会委員長	木村 勝次
インストラクター	次年度米山学友小委員会委員長	新本 売一

12:50	部門別協議会 進行	次年度幹事 永楽 務
	担当者紹介	次年度幹事 永楽 務
	開会挨拶	次年度米山記念奨学委員会委員長 玉井 洋司
	挨拶	米山記念奨学会評議員 (PDG) 成川 守彦
	挨拶	米山記念奨学会理事 (PDG) 村上 有司
13:00	米山記念奨学委員会の基本方針と活動計画について	次年度米山記念奨学委員会委員長 玉井 洋司
		次年度米山寄付増進小委員会委員長 木村 勝次
		次年度米山学友小委員会委員長 新本 売一
	報告依頼事項	
13:50	閉会挨拶	次年度米山記念奨学委員会委員長 玉井 洋司

【会場担当】 次年度幹事 永楽 務

# 米山記念奨学委員会



2022-2023 年度 委員長  
玉井 洋司（田辺 RC）

## 【活動基本方針】

日本のロータリー 34 地区が合同で運営する公益財団法品米山記念奨学会の目的と事業は下記のようになっています。

ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な奨学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会やロータリーの奉仕作業に参加することによって、日本の文化、宗教、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、ロータリーの理想とする国際平和の創造維持に貢献する人物となることが期待されています。米山奨学会では日本のロータリアンの寄付を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対し奨学金を支給しています。1952 年に事業が始まって以来これまでに 129 の国と地域から 21,023 名の奨学生を支援してきました。規模と実績ともに民間で最大の留学生支援奨学団体となっています。

当地区においての奨学生は本年度採用の奨学生単年度 10 名複数年度 5 名の計 15 名と昨年度よりの継続奨学生 5 名で計 20 名です。

地区米山記念奨学委員会は米山奨学小委員会・米山寄付増進小委員会・米山学友委員会の 3 小委員会を設け各々の活動をサポートし合いながら奨学事業を進めて参ります。

### ・米山選考小委員会

米山奨学事業の事業使命に基づき 35 地区共通の選考基準によって奨学生を募集、先行いたします。経済的の困っている留学生を支援するのではなく、学業、異文化理解、コミュニケーション能力における熱意や優秀性を、求める資質としています。世話クラブカウンセラー制度の下、将来、日本と母国の架け橋となる人材として育成するに値する留学生かどうか共通の選考基準によって選考します。そのために指定校に対し募集要項等の説明会を実施しいたします。

### ・寄付増進小委員会

ロータリアンの寄付によって支えられている米山記念奨学会の最重項と考えガバナーより各クラブにお願いの普通寄付 6,000 円以上特別寄付 10,000 円の目標を達するための活動をします。活動としてはクラブ米山委員長会議、奨学生が各クラブに訪問し卓話を実施することによって米山記念奨学金に対しロータリアンの理解を得る。

### ・米山学友小委員会

地区内奨学生を見守り、奨学生が卒業後も母国との懸け橋となるよう 2640 地区の特色や自然の良さをしらせる。クラブ招請卓話の実施などの直接奨学生と接する活動を行う。またカウンセラーに対し研修会を実施する

## 【活動計画】

1. 奨学生の募集・選考
2. 地区ガバナー目標の普通寄付 6,000 円・特別寄付一人当たり 10,000 円を各クラブにお願いする
3. 寄付 0 クラブ 0 にする活動
4. 入学式及び修了式の実施
5. 米山月間を前に 9 月ごろクラブ米山委員長会議を開催する。
6. クラブ招請卓話のため奨学生に対し卓話研修会を実施する
7. 奨学生に地区内歴史・自然・産業を理解するために研修旅行などの実施
8. 奨学生がお互いに知りえるための懇親会などの実施
9. 卒業生で組織する米山学友会に対する支援協力
10. 他のロータリー学友及び地区的行事への参加協力

## その他委員会資料

地区戦略計画委員会

ロータリー学友委員会

危機管理委員会

緊急医療体制委員会

オンツー・メルボルン委員会

---

## 地区戦略計画委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
樺畠 直尚 (和歌山 RC)

### 【活動基本方針】

ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23 年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

そのテーマの趣旨を汲み、森本芳宣ガバナーエレクトは「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」とスローガンを掲げています。当該委員会では、ガバナーが立案する戦略計画(案)に対して、上手く適合するような情報提供を行えるように努力をしていきます。

### 【活動計画】

1. ガバナーの指示によって、戦略計画立案に関する調査と研究を行い、結果をガバナーに報告する。
2. ロータリー財団委員会、社会奉仕委員会等の関係委員会と幹事団との連携を図り、地区の現況を示すデータ調査を行い、適宜ガバナーに報告を行う。
3. その他、地区ビジョンや地区中期 3 か年目標等の地区戦略計画に数字目標が定められたものに関しては、ガバナーの指示により適宜分析を行う。

---

## ロータリー学友委員会

---



2022-2023年度 委員長  
横畠 直尚 (和歌山RC)

### 【活動基本方針】

ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

そのテーマの趣旨を汲み、森本芳宣ガバナーエレクトは「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」とスローガンを掲げています。地区学友委員長として、与えられた課題は「地区学友会」の立ち上げであり、学友会を通して、ガバナーの意図する“ロータリーの輪”を広げられるように頑張って参りたいと思います。この取り組みは昨年スタートし、今年で2年目を迎えるが、まだ独り立ちの段階にはないので、事業はライラの場と共有して実行致します。

### 【活動計画】

1. 将来のロータリーアン、ローターアクターあるいは理解者となる人材の養成・育成を目指す。
2. 地区における過去の奨学プログラム受講生のフォローを行い、ロータリーファミリーの強化に努める。
3. 上記、1. 2. のために、関係委員会と連携を取って、名簿の復旧や動向把握に努める。
4. 連絡先名簿は、関係各委員会内で保存する。
5. 学友による RYLA セミナーで、ロータリーの基礎知識等のコマを担当する。
6. 将来的には、「地区学友会」の立ち上げと「交流会」実施に向けた準備を行う。

# 危機管理委員会



2022-2023 年度 委員長  
藤井 秀香（岸和田東 RC）

## 【「危機」とは】

自分や自分を取り巻く世界にとって好ましくないものの全てです。今現在私達を脅かす、ウイルス感染拡大。戦争。地球温暖化による自然災害。

事故。犯罪。病気。不祥事。経済的破綻 etc…。

クライスマネジメントは起こると考え、被害を最小限に押さえることに焦点を当てて対応することです。（重大な危機に立ち向かう）

リスクマネジメントでは起こりうると予想される危険に対し、発生する前にそれを回避するため、様々な対策を立て未然に防ごうとすることです。

危機は必ず起こるという自覚と覚悟を持たなくてはいけません。

予防のマニュアル、発生時の想定と対策を練ります。

専門的知識を持つアドバイザー（医師、弁護士 etc）を確保します。

被害者対策とマスコミ対策も大事です。

全ての事案には前兆があったと推測されます。

特に、青少年活動に関わることは、クラブは常にリスク管理を行う責任があります。

リスク管理を行い事前の対策を取らなくてはいけません。

R I がなぜ急に青少年プログラムの危機管理を叫ぶようになったのか。

R I のメンバーや地区ガバナー、ロータリークラブのメンバーの中で報告例が増えてきてるのです。現在児童虐待で刑期を務めている会員もいらっしゃいます。

ロータリーの会合や行事活動において、ハラスメントのない環境を作るよう、ハラスメントの疑いがあれば報告し、報告した人への報復が起らないようにします。

それらは、セクハラだけでなく全てのハラスメントに適応されます。

被疑者が有罪と宣告されたロータリアンは、クラブは会員身分の終結

クラブがそれを怠った場合 R I は身分を終結し、クラブの認証を取り消す。

申し立ての報告があった場合、72 時間以内に R I に報告します。（ゼロ容認方式）

地元地域外での開催又は宿泊を伴う活動については、ガバナーの承認を得ます。

2640 地区の危機管理委員会はガバナーが任命する

ロータリアンで構成され女性 1 名以上を含み、弁護士以外にも医師等の専門家を選任することを推奨されています。

犯罪に該当すると判断した時は適時に刑事当局に対する手続きを行います。

地元警察に直ちに連絡しなくてはならない事案もあります。

ハラスメント＝嫌がらせ・いじめ

同意なく身体に触れる、誘いかける、不適切な言葉をかけると言った言動が含まれます。

疑いのある人を青少年活動から除外します。

調査委員会を設置して申し立ての内容を吟味します。

徹底した調査を行います。

シナリオ演習をクラブでしてみましょう。

当初は危機管理のメインがセクハラでしたが、それがすべてのハラスメント、あるいは自然災害にまで広がり、いまでは危機管理の中心となるものが大幅に拡大してきているという状況にあります。

危機管理について、いま国際ロータリー（R I）が取り組んでいるのは、「人権擁護」と「命と安全」を守ることであり、社会環境の変化への対応の必然性です。

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために、安全な環境をつくり、維持するために努力しています。

ロータリアン、その配偶者、他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任があるのです。

青少年を「我が子」と思うことでしょう。

# 緊急医療体制委員会



2022–2023 年度 委員長  
南 良暢（有田 2000 RC）

## 【活動基本方針】

新型コロナウイルス感染は指定感染症であり続け、変異株の出現とともに猛威を振るっています。ここ 1 年間で、ワクチン接種が行われていて、承認された医薬品が増えました。重症化予防対策に主眼が置かれていることは言うまでもありませんが、軽症であっても無症状であっても、指定感染症であり続ける以上、感染するとロータリー活動はおろか、私生活や就業にも影響を与えてしまいます。

昨年同様、ロータリアン間における感染予防、さらにはロータリアン自身における感染予防対策のサポートを行なっていく活動が中心になります。

ロータリアン間の感染予防については、昨年、提言させていただきました。

ロータリアン自身の感染予防については、職場における従業員の感染については自治体が介入しますが、仮に家庭内の誰かが感染した場合の予防や自身のワクチン接種、衛生管理上の外出や職場での過ごし方についても提言して行くことが要諦となります。無症候性感染（症状はないが感染している状態）者からも周囲の人に感染が広がることも言われているため、ワクチン接種だけでは予防効果は十分でない可能性があります。したがって、飛沫感染予防として、マスク着用、3 密の回避、接触感染予防として、こまめな手洗い、手指消毒に尽きます。

## 【活動計画】

1. 新型コロナウイルス感染に関する地区及び分区活動への提言
2. 新型コロナウイルスの up to date の共有化
3. 飛沫感染及び接触感染対策の医学的見地からの提言
4. 各クラブの例会活動における感染防止対策としての助言
5. 各ロータリアンの職場内における感染防止対策としての助言
6. 家庭内感染予防対策の提言
7. 感染後の人との過ごし方の提言
8. 災害時の避難所における感染予防対策の提言

---

## オンツー・メルボルン委員会

---



2022-2023 年度 委員長  
東 山 充 (和歌山北 RC)

### 【活動基本方針】

今回第 2640 地区森本芳宣ガバナーよりオンツー・メルボルン委員会委員長を拝命いたしました和歌山北ロータリークラブの東山充でございます。ホノルル、台北と 2 年連続国際大会がオンライン開催となり、ヒューストンも心配していましたが対面での開催予定となっています。安心して参加できるよう一日も早いコロナ収束を願うばかりでございます。

そのような状況下で 2022-23 年度の国際大会がオーストラリア メルボルンで 2023 年 5 月 27 日～31 日まで開催を予定されております。

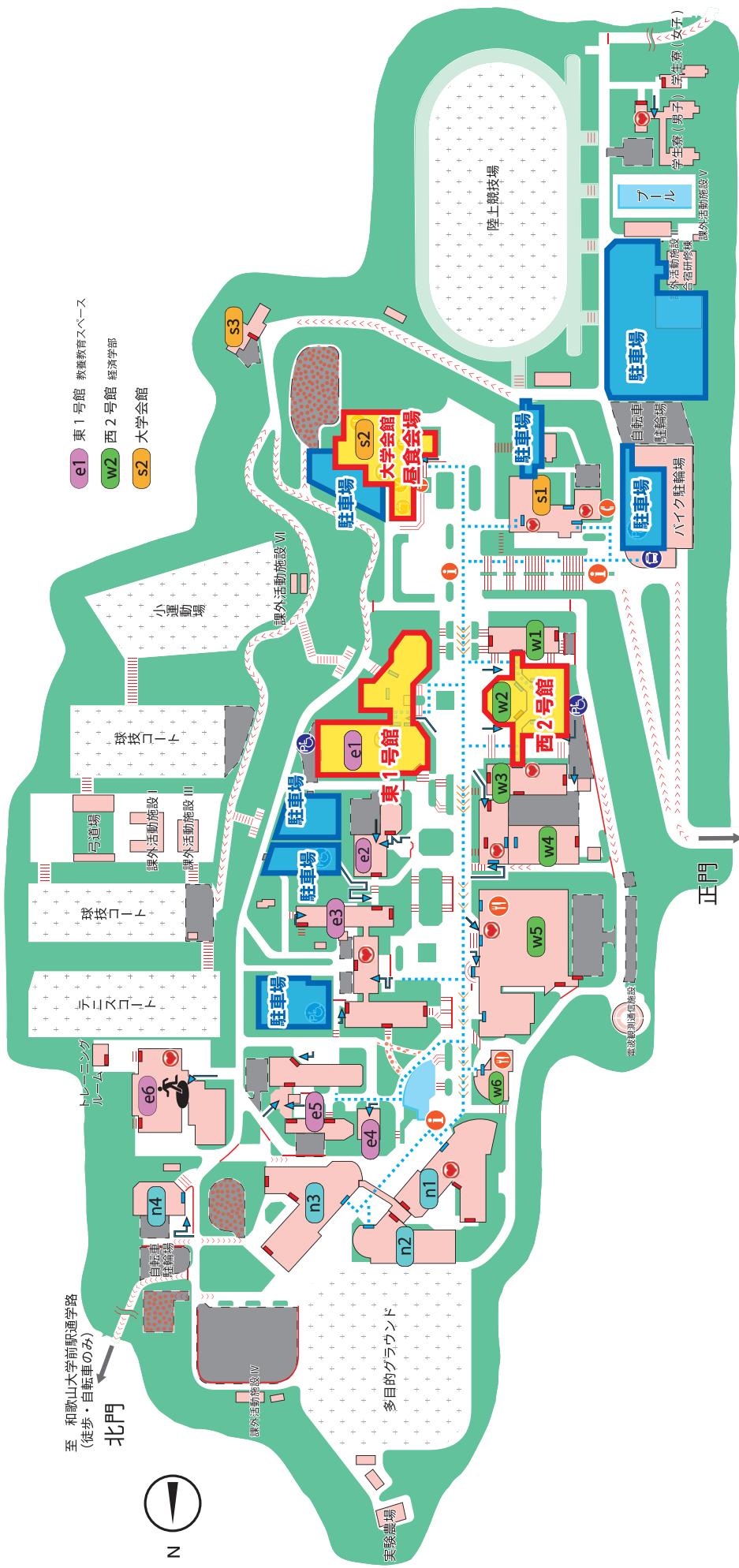
今まさに静から動に気持ちを切り替え、世界のロータリアンが集結するメルボルンへ行き、自分の目と耳で素晴らしい時間を一緒に共有したいと思います。親睦を図れる絶好の機会ですので、数多くの会員様の参加を望んでおります。

それに伴い今大会の交通機関・宿泊施設などの手配のサポートを、できる限りの情報を発信していきたいと考えております。

### 【活動計画】

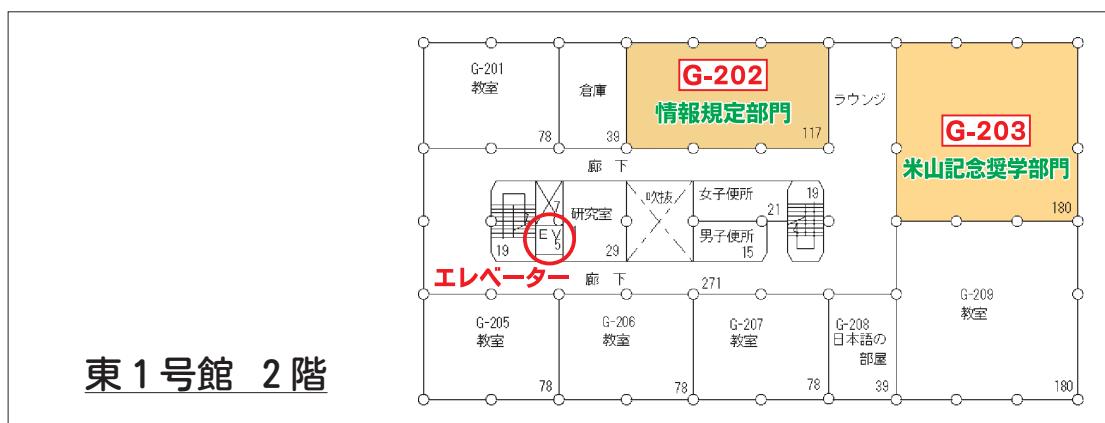
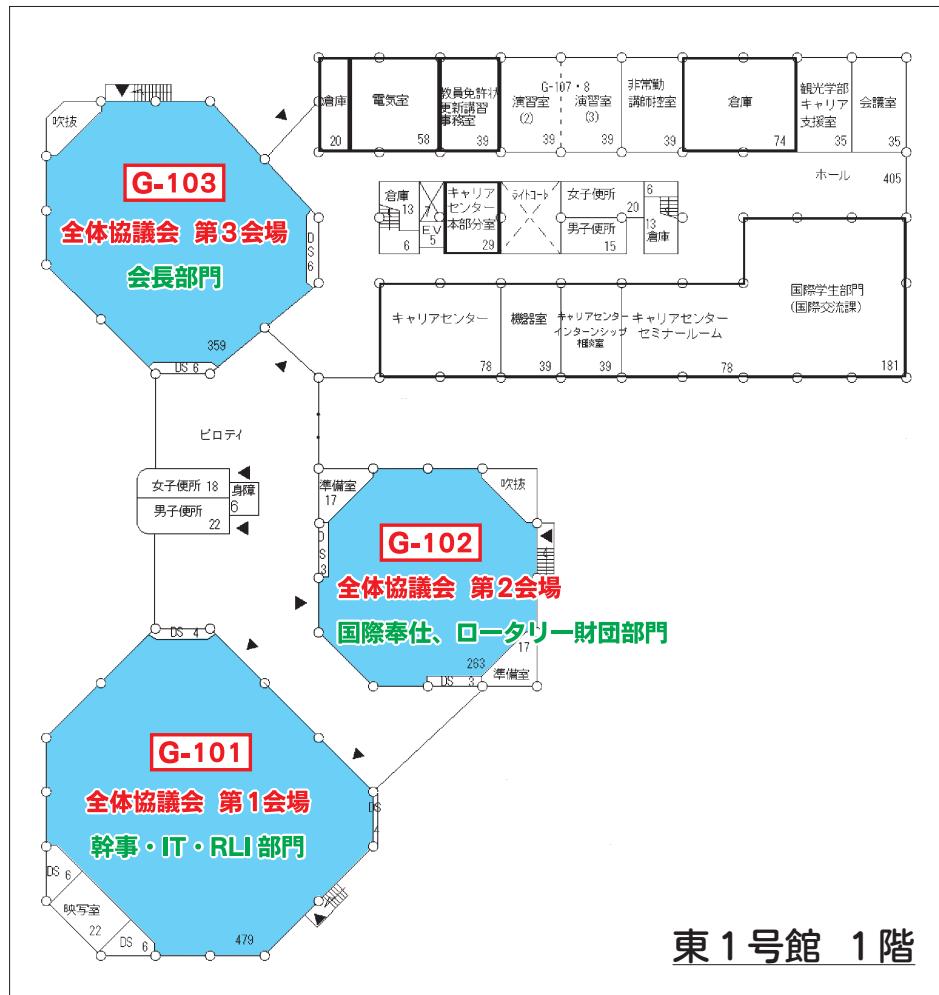
委員会としてはより多くのロータリアンやご家族に参加していただけるよう、交通・宿泊施設の手配をし、一生の思い出に残るものにしたいと思っています。

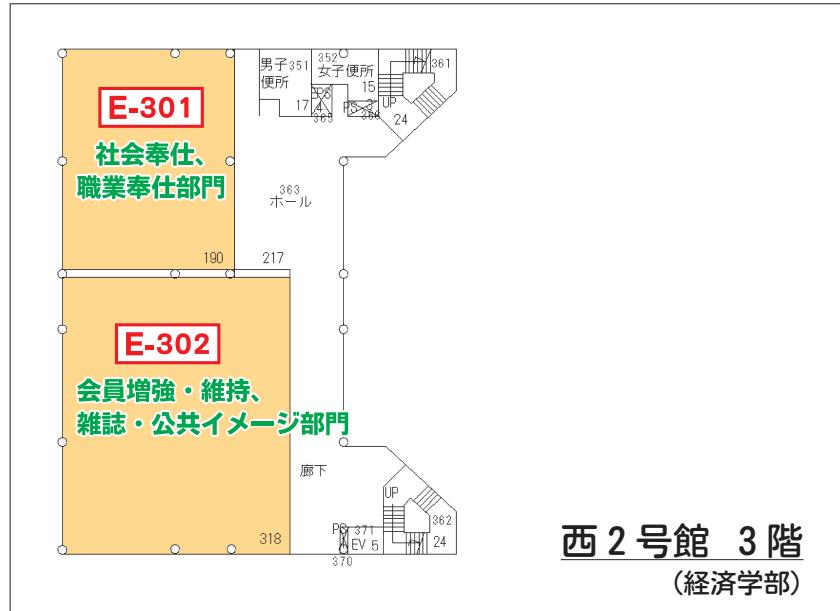
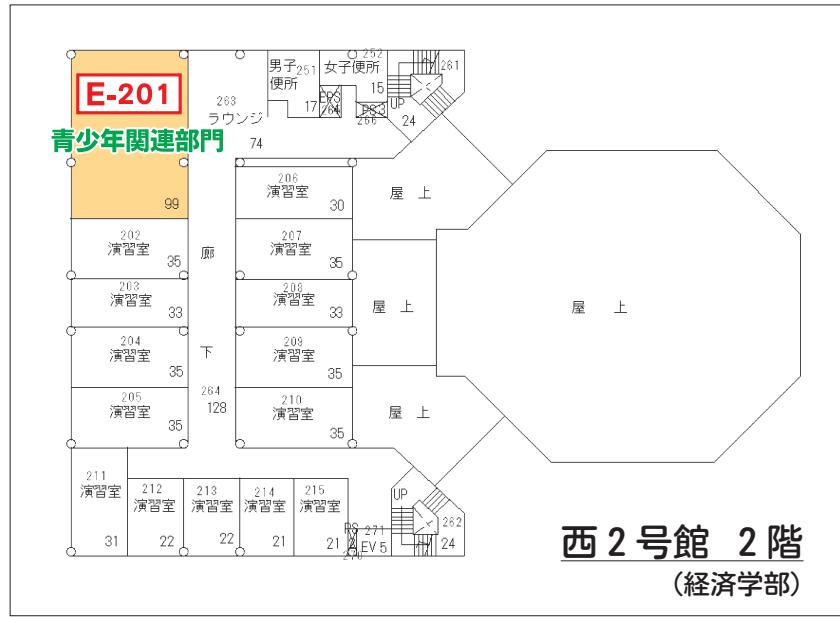
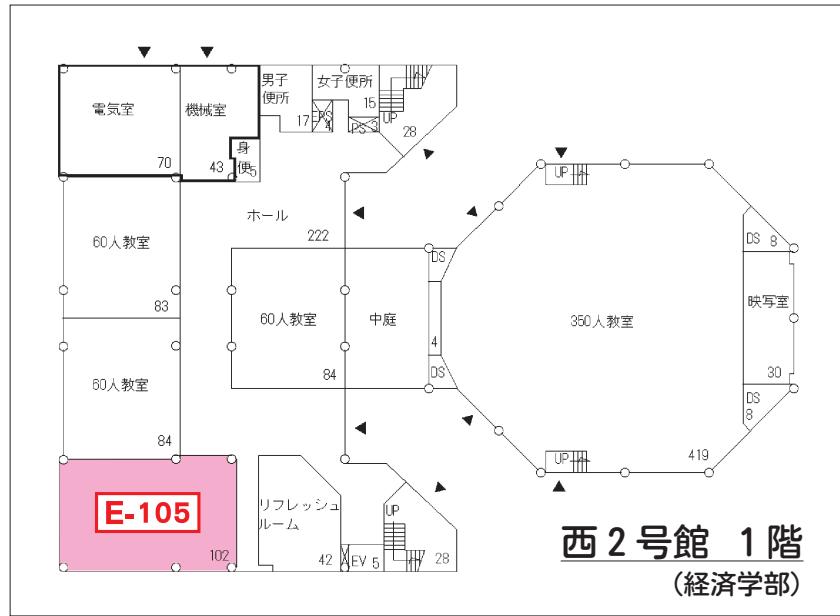
和歌山大学マップ  
令和3年4月現在





# 和歌山大学 会場案内図







2022-2023年度

## 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所



〒640-8311 和歌山市美園町 3 - 34  
けやきONE 301号室

(JR和歌山駅より徒歩 7 分)

お車でお越しの際は周辺駐車場をご利用下さい。

• • • • • ★ • • • • • ★ • • • •

TEL : 073-426-2640 FAX : 073-426-2660

E-mail : morimoto@rid2640g.com

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか



2022-2023年度 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONE301

TEL(073)426-2640 FAX(073)426-2660

E-mail [morimoto@rid2640g.com](mailto:morimoto@rid2640g.com)